

# SAMSUNG Flip

## ユーザーガイド

WM55FX WM65FX WM75FX WM85FX

色と外観は製品によって異なる場合があります、本マニュアルの内容は性能の向上のために予告なく変更されることがあります。

本製品の1日の使用時間は、12時間未満にしてください。本製品の1日の使用時間が12時間を超える場合、保証の対象外となる場合があります。

以下の状況では、事務手数料が発生する場合があります。

- (a) お客様のご依頼によりエンジニアが出張した結果、本製品に欠陥がないことが判明した場合（ユーザーマニュアルを、お読みになっていない場合など）。
- (b) 修理センターに本製品をお持ち込みいただいたときに、本製品に欠陥がないことが判明した場合（取扱説明書を、お読みになっていない場合など）。

技術者の訪問にあたっては、事前に事務手数料の金額をお知らせします。

© Samsung

このマニュアルの著作権は、Samsung に帰属するものとします。このマニュアルの一部または全部を、Samsung の許可なく使用または複製することはできません。

Samsung 以外の商標は、各所有者に帰属するものとします。

# 目次

## ご使用になる前に

安全のために	4
安全に関する記号	4
保管時	5
電気に関する注意事項	5
設置の際の注意事項	5
ご使用の際の注意事項	6
使用に関する注意事項	8
外装とディスプレイの清掃	8

## 準備

内容物の確認	9
パーツ	10
WM55FX/WM65FX	10
WM75FX/WM85FX	11
ポート	13
WM55FX/WM65FX	13
WM75FX/WM85FX	14
トレイ	16
WM55FX/WM65FX	16
本製品の設置前に(設置ガイド)	17
回転(WM55FX/WM65FXのみ)	17
換気	18
ウォールマウントを取り付ける	19
ウォールマウントを使用する	19
ウォールマウントキットの仕様(VESA)	19
床に対して垂直にウォールマウントを取り付ける	20
傾いた壁にウォールマウントを取り付ける	20
ネットワークへの接続	21
ネットワーク設定(有線)	21
ネットワーク設定(ワイヤレス)	23

## Connection

接続の前に	25
接続前のチェックポイント	25
ケーブル接続ガイド	25
OPS 接続ガイド(別売り)	26

## ユーザーインターフェース

ホーム画面について	27
ウィジェットを変更する	28
背景を変更する	28
タスクバーについて	28
アプリをお気に入りに追加する	29
お気に入りからアプリを削除する	29
アプリウインドウについて	29
メニュー	30
ワークスペースを使用する	31
入力ソースを使用する	31

# 目次

## Flip エssenシャル

ホワイトボードを使用する	32
メイン画面の説明	32
‘ページコレクション’について	33
描画	34
消去	34
ブラシ	34
メイン画面の説明	34
メニューの説明	35
インターネット	36
インターネット機能を使用する前にお読みください	36
File Browser	37
メイン画面の説明	37
SMARTVIEW+	38
Apps	39

## ツール

Block Screen	40
Capture	40
メモのオン	41
タッチ コントロール ロック	42
Screen Share	42
HDMI ケーブル接続で共有する	42
無線接続で共有する	43
Apple AirPlay で共有する	43
設定	44
Connection	44
System	54
Picture	57
サウンド	58
Support	59

## トラブルシューティングガイド

問題と解決策	60
--------	----

## 仕様

全般	67
プリセットタイミングモード	69

## 付録





有料サービスに関する責任 (お客様の負担)	70
本製品に異常がない事例	70
お客様の過失による本製品の損傷	70
その他	70
残像の焼き付き防止	71
残像の焼き付きとは?	71
推奨される防止策	71
ライセンス	71
サムスン製品に関するお問合せ	71

# 01 章 ご使用になる前に

## 安全のために

以下の安全に関する注意事項は、怪我や器物の破損を避けるためのものです。以下の内容をお読みになり、本製品を正しく使用してください。







### 安全に関する記号

記号	名称	意味
	警告	指示に従わないと、重傷または死亡事故の原因になるおそれがあります。
	注意	指示に従わないと、怪我または物損事故の原因になるおそれがあります。
	禁止	禁止された行為は、しないでください。
	指示	指示に従ってください。

### 注意

感電するおそれがあります。開けないでください。

注意: 感電リスク軽減のため、カバー（または背面部）を外さないでください。本製品内部には、ユーザーが取り扱うことのできる部品はありません。修理はすべて正規の修理業者にご依頼ください。

	この記号は、本製品内部に高電圧部が存在することを示しています。本製品の内部部品に触れると危険です。		AC電圧: この記号が示す定格電圧はAC電圧です。
	この記号は、操作とメンテナンスに関する重要な文書が本製品に付属していることを示しています。		DC電圧: この記号が示す定格電圧はDC電圧です。
	クラスII製品: この記号は、アース（接地）を取る必要がないことを表しています。電源コードを備えた本製品にこの記号の表示がない場合、その製品は、保護アース（グラウンド）に確実に接続する必要があります。		注意。操作指示書をよくお読みください: この記号は、安全に関する詳細情報について、ユーザーマニュアルをお読みいただくことをユーザーに促すものです。









## 保管時

高光沢の本製品は、その性質上、近くで UV 加湿器を使用すると製品表面に白いしみができるおそれがあります。





 本製品内部の清掃が必要な場合は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでお問い合わせください(別途作業費がかかります)。

## 電気に関する注意事項

### 警告





-  破損した電源コードまたはプラグ、あるいはがたつきのある電源ソケットを使用しないでください。  
感電または火災の原因になるおそれがあります。
-  複数の製品をひとつの電源ソケットで使用しないでください。  
電源ソケットが過熱して火災が発生するおそれがあります。
-  濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電するおそれがあります。
-  電源コードを無理に曲げたり引っ張ったり、その上に重量物を載せないでください。  
コードが破損して、火災や感電の原因となるおそれがあります。
-  電源コードや製品を熱源の近くに置かないでください。  
火災または感電の原因となるおそれがあります。
-  電源プラグはぐらつかないよう最後まで差し込んでください。  
確実に接続されていないと、火災の原因になるおそれがあります。
-  電源プラグは、アースされた電源ソケットに接続してください(絶縁クラス 1 の機器のみ)。  
感電または怪我の原因になるおそれがあります。
-  電源プラグの先端や電源ソケットに付いたほこりは、乾いた布で取り除いてください。  
火災の原因になるおそれがあります。







### 注意

-  本製品の使用中に電源コードを抜かないでください。  
電氣的ショックにより、本製品が破損するおそれがあります。
-  本製品に付属の、Samsung提供の電源コードを必ず使用してください。他の電気機器には使用しないでください。  
火災または感電の原因となるおそれがあります。
-  電源コードは、遮るものがない状態で電源ソケットに接続してください。  
問題が発生した場合は、電源コードを抜いて製品の電源をオフにする必要があります。
-  電源コードを電源ソケットから抜くときは、プラグ部分を持ってください。  
感電または火災の原因になるおそれがあります。





## 設置の際の注意事項




### 警告

-  ろうそく、虫除けまたはタバコは、製品の上に置かないでください。また製品を熱源の近くに設置しないでください。  
火災の原因になるおそれがあります。
-  製品を本棚やクローゼットなどの換気の悪い場所に設置しないでください。  
内部温度が上昇して、火災が発生するおそれがあります。
-  安定しないまたは振動する場所(不安定な棚、傾斜面など)に製品を設置しないでください。
  - 落下による製品の破損や、ケガの原因となるおそれがあります。
  - 振動の多い場所で製品を使用すると、製品の破損や、火災の原因となるおそれがあります。
-  製品を直射日光の当たる場所や、ストーブなどの熱源にさらされる場所に設置しないでください。  
製品の寿命の短縮や火災の原因となるおそれがあります。

-  製品をお子様の手の届くところに設置しないでください。
  - 製品が落下してお子様のケガの原因となるおそれがあります。
  - 製品の前面は重いため、水平で安定した面に設置してください。
-  食用油(大豆油など)を使用すると、製品の破損や変形の原因となります。本製品は、キッチンやキッチンカウンターの近くに設置しないでください。
-  本製品を壁掛けハンガーに設置する場合は、専門の取付業者にご依頼ください。
  - 無資格で設置作業を行うと、怪我の原因になるおそれがあります。
  - 必ず認可されているキャビネットを使用してください。
-  製品を設置するときには、換気のため壁から 10cm 以上離してください。  
内部温度が上昇して、火災が発生するおそれがあります。
-  梱包用のビニール袋は、お子様の手の届かないところに保管してください。  
お子様がビニール袋で窒息するおそれがあります。
-  製品を車内や、ほこり、湿気(水切りなど)、油または煙にさらされる場所に設置しないでください。  
火災または感電の原因となるおそれがあります。






### 注意

-  製品の前面を下にして置かないでください。  
ディスプレイが破損するおそれがあります。
-  本製品を移動させるときは落下に十分ご注意ください。  
本製品の故障や怪我の原因になるおそれがあります。
-  製品を置くときは丁寧に置いてください。  
本製品の故障や怪我の原因になるおそれがあります。
-  特異な場所に本製品を設置すると、製品性能に深刻な影響を与えるおそれがあります。  
これらの場所に製品を設置する場合は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルにご相談ください。  
(特異な周辺環境の例: 細塵が発生する場所、化学物質を使用する場所、極めて高温または低温の場所、湿気や水気の多い場所、車両や他の交通手段、金属加工工場などの産業現場、またはほこりが存在する可能性のある駅)

-  本製品は赤外線 (IR) 信号を使用します。赤外線遠隔制御機器や強力な光源が近くにある場合、タッチ認識エラーが発生するおそれがあります。
-  本製品の上下や左右どちらかにエアコンやテレビなどの電子機器を設置すると、同様の波長を発生する背赤外線信号を使用するこれらの機器を使用した際に信号の干渉が起きるおそれがあります。この干渉により、遠隔制御が適切に動作しなくなるおそれがあります。そのような場合には、本製品を信号の干渉がない場所に移動してください。
-  SmartThings アプリに対応している Samsung 製品 (エアコンやテレビなど) については、アプリを使ってそれらの製品を操作することができます。エアコンについては、有線のリモートコントロールをご購入いただき、別途設置することも可能です。

## ご使用の際の注意事項

### 警告

-  本製品内部は高電圧になっています。本製品の分解、修理、または改造は絶対に行わないでください。
  - 火災または感電の原因となるおそれがあります。
  - 修理が必要な場合は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでお問い合わせください。
-  お子様が製品にぶら下がったりよじ登ったりしないようにしてください。  
お子様のケガや、場合によっては重傷の原因となるおそれがあります。
-  製品の落下時やケースの破損時は、電源スイッチをオフにし、電源コードを抜いてから、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。  
そのまま使用し続けると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
-  重量物や、お子様のお気に入りの玩具や菓子などを本製品の上に置かないでください。  
お子様がこれらの玩具や菓子を取ろうとして重量物や本製品自体が落下し、重傷の原因になるおそれがあります。
-  電源コードなどのケーブルで、本製品を引っ張らないでください。  
ケーブルが破損して、本製品の故障、感電、または火災の原因になるおそれがあります。

- ❌ 電源コードやその他のケーブルを引っ張って製品を持ち上げたり、移動させたりしないでください。  
ケーブルが破損して、本製品の故障、感電、または火災の原因になるおそれがあります。
- ❌ テーブルクロスやカーテンで通気口を塞がないようにしてください。  
内部温度が上昇して、火災が発生するおそれがあります。
- ❌ 本製品内部(通気口や入出力ポートなど)に金属製品(箸、硬貨、ヘアピンなど)や、燃えやすい物(紙、マッチなど)を挿入しないでください。
  - 水やその他の異物が製品内に入ったときには、電源をオフにし、電源コードを抜いてください。サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。
  - 本製品の故障、感電、または火災の原因になるおそれがあります。
- ❌ 水の入った容器(花瓶、コップ、瓶など)や金属製の物体を本製品の上に置かないでください。
  - 水やその他の異物が製品内に入ったときには、電源をオフにし、電源コードを抜いてください。サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。
  - 本製品の故障、感電、または火災の原因になるおそれがあります。
- ⚠️ 本製品を移動するときは、事前に、電源スイッチをオフにして、電源コードなどの接続ケーブルをすべて取り外してください。  
コードが破損して、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- ⚠️ 製品から異音、焦げくさい臭い、または煙が発生した場合は、直ちに電源コードを抜いてサムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。  
感電または火災の原因になるおそれがあります。
- ⚠️ 落雷や雷雨があるときは、製品の電源をオフにして電源コードを抜いてください。  
火災または感電の原因となるおそれがあります。
- ⚠️ 製品の上に物を落とさないでください。また製品に衝撃を与えないでください。  
火災または感電の原因となるおそれがあります。

- ⚠️ ガス漏れが発生した場合は、製品および電源プラグに触れないようにして、直ちに換気を行ってください。  
火花が発生して、爆発または火災の原因になるおそれがあります。
- ⚠️ 可燃性のスプレーや物品は本製品の近くで使用せず、また、本製品の近くに置かないでください。  
爆発または火災の原因になるおそれがあります。

### ⚠️ 注意

- ❌ 加湿器やコンロを本製品の周辺で使用しないでください。  
火災または感電の原因となるおそれがあります。
- ❌ 電源を長時間オンの状態にするとディスプレイが高温になるため、その際は、ディスプレイに触れないようにしてください。
- ❌ 本製品の上に重量物を置かないでください。  
本製品の故障や怪我の原因になるおそれがあります。
- ⚠️ 静止画像を長時間表示したまま放置すると、ゴーストイメージの焼き付きや欠陥画素の原因になるおそれがあります。  
長期間にわたって本製品を使用しない場合は、省電力モードをオンにするか動画のスクリーンセーバーを設定してください。
- ⚠️ 休暇などで長期間製品を使用しない場合には、電源コードを電源ソケットから外してください。  
ほこりの堆積と温度上昇により、火災、感電または漏電が発生するおそれがあります。
- ⚠️ 本製品に適した解像度と周波数を使用してください。  
視力低下の原因になるおそれがあります。
- ⚠️ 画面を近すぎる位置から長期間見続けると、視力が低下するおそれがあります。
- ⚠️ 本製品の使用時には、1時間ごとに5分以上、目を休めてください。  
疲れ目が軽減されます。
- ⚠️ 細かな付属品は、お子様の手の届かないところに保管してください。

## 使用に関する注意事項

付属のペンの使用時に 2.5 kg を超える荷重をかけると、保護ガラスにキズがつくおそれがあるので、ご注意ください。

付属のペン以外のボールペンを使用すると、インクによる汚れや、破損の原因になるおそれがあるので、ご注意ください。

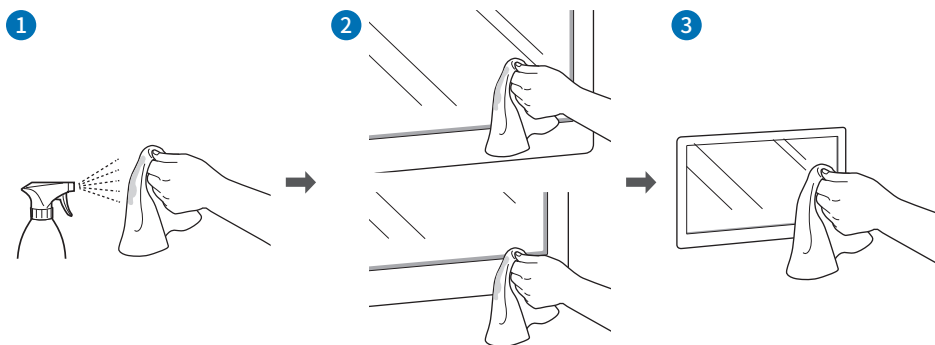
画面の破損を防ぐため、汚れたブラシは使用しないでください。

✎ 付属のペンを使用してください。ペン以外の先の尖ったものは、使用しないでください。

✎ 保護ガラスに付属のペンのほこりや汚れが残っている場合は、以下の手順を参考にして清掃してください。

## 外装とディスプレイの清掃

濡らした柔らかい布で拭いた後に、乾いた布で拭いてください。



# 02 章 準備

## 内容物の確認

- 🔧 部品が不足している場合は、購入元にお問い合わせください。
- 🔧 付属品の外観は図とは異なることがあります。
- 🔧 スタンドやウォールマウント (オプションで購入可能) については、設置ガイドをご覧ください。



クイックユーザーガイド



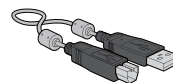
保証書カード  
(地域によっては利用できない場合があります)



規制に関するご案内



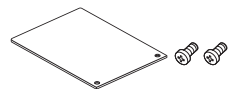
電源コード



USB ケーブル



タッチ ペン x 2



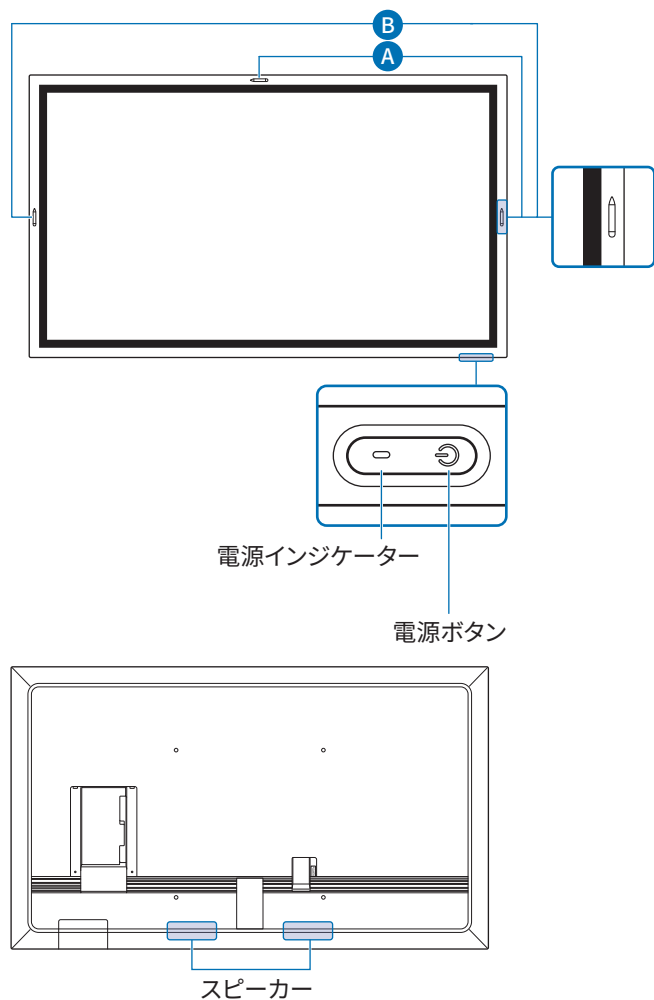
端子カバー、ネジ (M4 x L10) x 2  
(対応モデル: WM55FX, WM65FX)



カバーケーブル、ネジ (M4 x L10)  
(対応モデル: WM55FX, WM65FX)

# パーツ

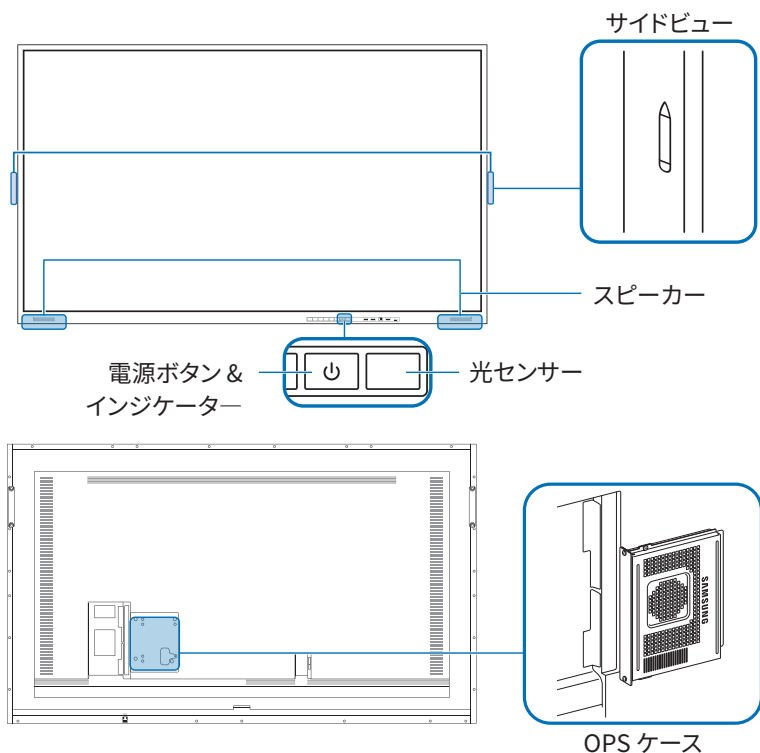
## WM55FX/WM65FX



✎ 部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

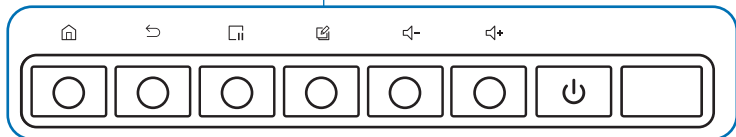
パーツ	説明
電源ボタン&インジケータ	<p>ボタンを押すと本製品の電源がオンになり、長押しすると本製品がオフになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品の電源がオンの状態でボタンを押すとソフトボタンの表示と非表示を切り替えられます。</li> </ul> <p>✎ 本製品がオンになると、電源ランプが消灯します。</p> <p>✎ 本製品がオフになると、電源ランプが点灯します。</p> <p>PIP画面が <b>Full Screen</b> モードの場合、電源ボタンを押すと調整メニューが表示されます。もう一度押すと非表示になります。</p>
✎	<p>ペンは磁石式です。印のある場所に貼り付けて保管できます。</p> <p>✎ <b>A</b> : WM55FX, <b>B</b> : WM65FX</p>

## WM75FX/WM85FX



部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

パーツ	説明
電源ボタン&インジケータ	<p>ボタンを押すと本製品の電源がオンになり、長押しすると本製品がオフになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品の電源がオンの状態でボタンを押すとソフトボタンの表示と非表示を切り替えられます。</li> <li> 本製品がオンになると、電源ランプが消灯します。</li> <li> 本製品がオフになると、電源ランプが点灯します。</li> </ul> <p>PIP 画面が <b>Full Screen</b> モードの場合、電源ボタンを押すと調整メニューが表示されます。もう一度押すと非表示になります。</p>
	<p>ペンは磁石式です。印のある場所に貼り付けて保管できます。</p>
光センサー	<p><b>明るさの最適化</b>機能の周囲光を光センサーで検知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>明るさの最適化</b>機能は以下の順でオン・オフにできます: <b>設定</b> → <b>System</b> → <b>電力と省電力</b> → <b>明るさの最適化</b></li> </ul>
OPS ケース(別売り)	<p>OPS ケースを本製品に接続し、標準の OPS モジュールをケースに挿入します。OPS ケースとモジュールは別売りです。</p> <p> OPS モジュールを挿入する前に、必ず本製品から電源コードを外して、完全に電源を遮断してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li> OPS とは、Intel Open Pluggable Specification の略称です。</li> <li> OPS ケースを装着する必要がある場合は、必ず製品よりも先に OPS ケースを装着してください。</li> <li> OPS の電源: 16 V/4.5 A</li> </ul>

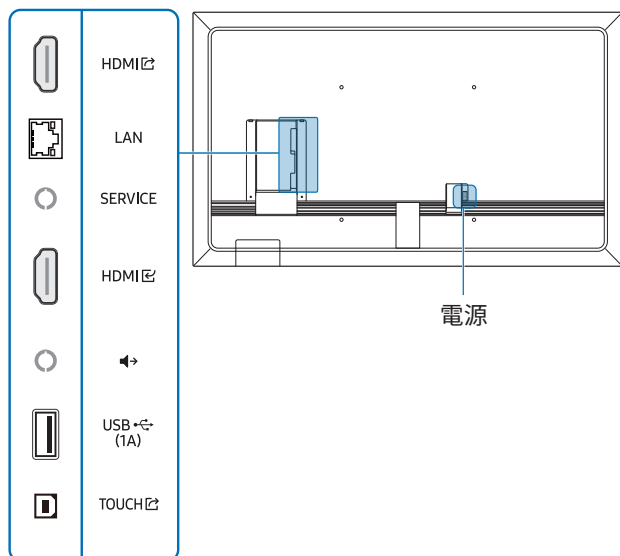


## ボタン

ボタン	説明
	このボタンを押すとホーム画面が表示されます。 アクティブなウィンドウは最小化されます。
	このボタンを押すと、前の画面に戻ります。 画面を3本の指で同時にタップすることで前の画面に戻することもできます。
	このボタンを押すと <b>一時停止</b> 機能を使用することができます。ソース画面はFlip画面で一時停止しますが、ソースデバイスには影響を及ぼしません。もう一度ボタンを押すと、機能がキャンセルされます。
	<b>メモのオン</b> 機能をオンにすることができます。
	音量を調整します。 Bluetoothスピーカーを2台接続した際、接続されたスピーカーがAVRCP (Audio Video Remote Control Profile) に対応している場合にのみ音量操作が可能です。 (AVRCPは2021年以降にリリースされた Samsung Soundbar に対応しています。)

# ポート

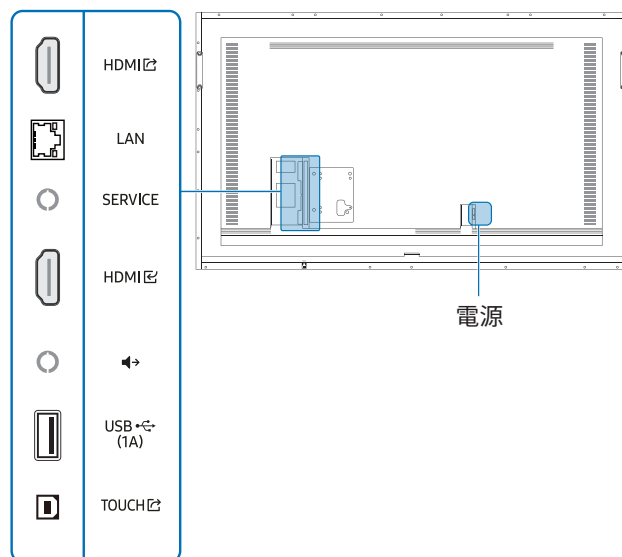
## WM55FX/WM65FX



部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

ポート	説明
HDMI	HDM ケーブルで画面を外部機器に出力するために使用します。
LAN	LAN ケーブルでネットワークに接続します。(10/100 Mbps) 接続にはカテゴリ 7 (*STP タイプ) のケーブルをご使用ください。 * シールドツイストペア。
SERVICE	サービス技術者が使用します。 このポートはサービスの目的のみに使用するものであり、ユーザー機能はありません。ケーブルをこのポートに接続しないでください。
HDMI	HDMI でソース機器と接続します。
	オーディオケーブルでオーディオ機器にサウンドを出力します。
USB  (1A)	USB メモリデバイスに接続します。 本製品の USB ポートの最大定電流は 1.0A です。最大値を超えると、USB ポートが機能しないおそれがあります。
TOUCH	HDMI  または DP  ポート経由で接続された PC 画面のタッチ操作を行うことができます。本製品背面の TOUCH  ポートと PC を付属の USB ケーブルで接続します。

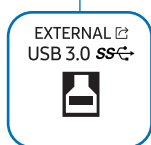
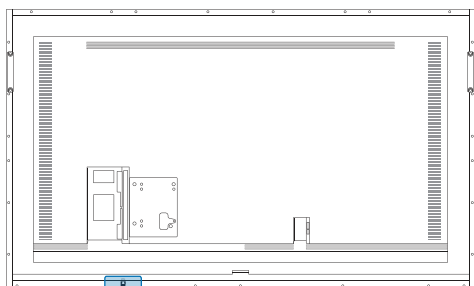
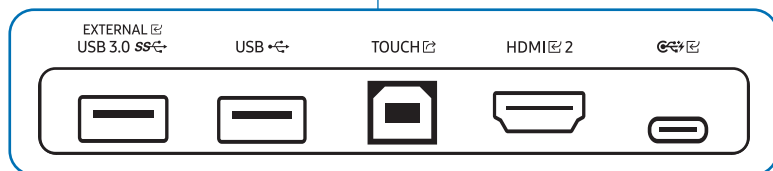
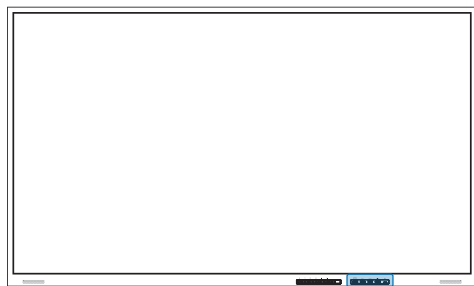
## WM75FX/WM85FX



✎ 部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

### 背面ポート

ポート	説明
HDMI	HDM ケーブルで画面を外部機器に出力するために使用します。
LAN	LAN ケーブルでネットワークに接続します。(10/100 Mbps) ✎ 接続にはカテゴリ 7 (*STP タイプ) のケーブルをご使用ください。 * シールドツイストペア。
SERVICE	サービス技術者が使用します。 ✎ このポートはサービスの目的のみに使用するものであり、ユーザー機能はありません。ケーブルをこのポートに接続しないでください。
HDMI	HDMI でソース機器と接続します。
🔊	オーディオケーブルでオーディオ機器にサウンドを出力します。
USB (1A)	USB メモリデバイスに接続します。 ✎ 本製品の USB ポートの最大定電流は 1.0A です。最大値を超えると、USB ポートが機能しないおそれがあります。
TOUCH	HDMI または DP ポート経由で接続された PC 画面のタッチ操作を行うことができます。本製品背面の TOUCH ポートと PC を付属の USB ケーブルで接続します。



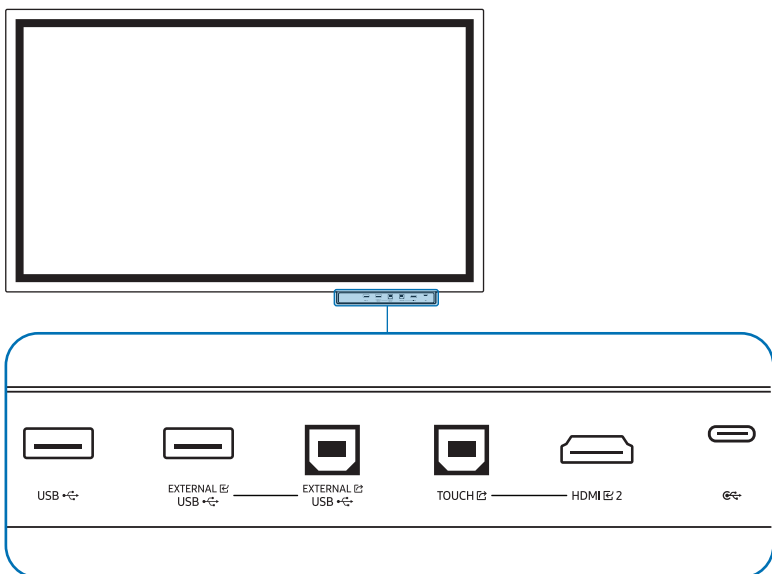
部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

## 前面ポート

ポート	説明
EXTERNAL  (USB 3.0 SS )	USB で PC と接続できます。 <b>1</b> 接続した PC と EXTERNAL  (USB 3.0 SS ) との接続には、USB ケーブルを使用します。 <b>2</b> USB デバイスを EXTERNAL  (USB 3.0 SS ) に接続します。 <b>3</b> USB デバイスと PC の間で接続が確立されます。
EXTERNAL  (USB 3.0 SS )	
USB	USB メモリ デバイスに接続します。
TOUCH	HDMI  2 ポート経由で接続した PC 画面のタッチ操作を行うことができます。トレイの TOUCH  ポートと PC を付属の USB ケーブルで接続します。
HDMI  2	外部ソースからの入力を表示するための HDMI 端子です。
	USB-C ケーブルでデバイスを接続することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• USB-C 接続を使用すると、動画の出力やデバイスのタッチ操作を行うことができ、接続デバイスを変更することもできます。</li> </ul> データの転送には対応していません。 データ転送には、動画の送信と充電機能に対応している USB-C ケーブルを使用する必要があります。DP ALT モード (動画の送信) と Power Delivery (65 W 以上) に対応しているケーブルを使用してください。 長さが 1 m 以内の USB-C ケーブルを使用してください。 USB-C ケーブルを使用した充電は、本製品の電源がオンの場合にのみ可能です。

# トレイ

## WM55FX/WM65FX



- ✎ トレイは別売りです。ご購入の際は、販売店にお問い合わせください。
- ✎ 部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。
- ✎ トレイを設置する際は、本製品の電源をオフにする必要があります。

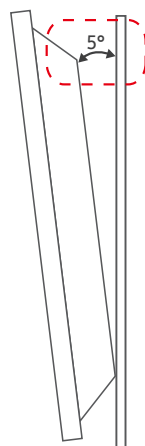
ポート	説明
USB	USB メモリデバイスに接続します。
EXTERNAL (USB )	USB で PC と接続できます。
EXTERNAL (USB )	<ol style="list-style-type: none"><li>1 接続した USB と EXTERNAL  (USB ) との接続には、USB ケーブルを使用します。</li><li>2 USB デバイスを EXTERNAL  (USB ) に接続します。</li><li>3 USB デバイスと PC の間で接続が確立されます。</li></ol>
TOUCH	HDMI  2 ポート経由で接続した PC 画面のタッチ操作を行うことができます。トレイの TOUCH  ポートと PC を付属の USB ケーブルで接続します。
HDMI  2	外部ソースからの入力を表示するための HDMI 端子です。
	USB-C ケーブルでデバイスを接続することができます。 <ul style="list-style-type: none"><li>• USB-C 接続を使用すると、動画の出力やデバイスのタッチ操作を行うことができます。</li><li>✎ データの転送には対応していません。</li><li>✎ データ転送には、動画の送信に対応している USB-C ケーブルを使用する必要があります。DP ALT モード（動画の送信）に対応しているケーブルを使用してください。</li><li>✎ 長さが 1 m 以内の USB-C ケーブルを使用してください。</li><li>✎ 充電も 15 W (5V/最大 3 A) まで対応しています。USB-C ケーブルを使用した充電は、本製品の電源がオンの場合のみ可能です。</li></ul>

## 本製品の設置前に(設置ガイド)

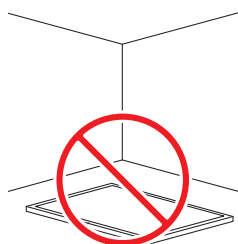
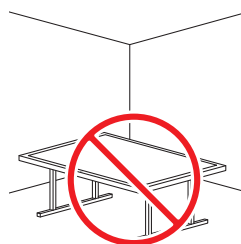
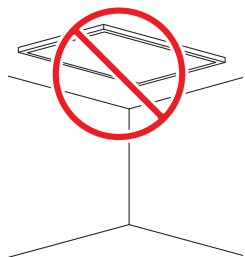
本製品は壁掛けが可能です。専用の Samsung スタンド (WM55FX) とウォールマウント (WM65FX) は別売りです。

- 必ず設置した本製品が壁に平行になるようにしてください。

本製品が前方向に5度以上傾いていると、タッチ関連機能が誤作動する可能性があります。



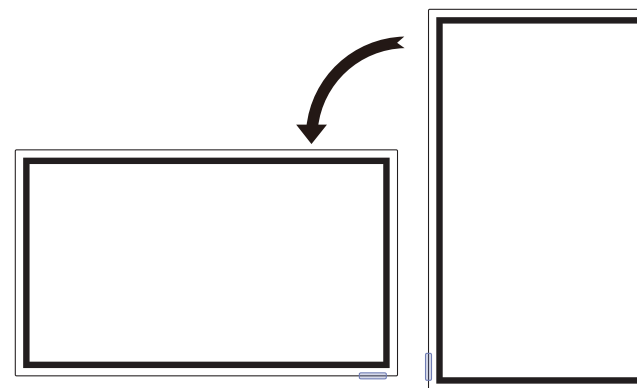
本モデルを天井、床、テーブルに設置して使用しないでください。



## 回転 (WM55FX/WM65FX のみ)

詳細は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

- 本製品を横向きモードで使用する場合は、反時計回りに回し、回した後に電源ランプが右にあることを確認してください。



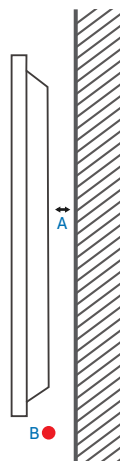
## 換気

詳細は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

### 垂直壁面への設置

製品を垂直な壁面に設置する場合、換気、および周囲温度を **B** 未満に維持するために、製品と壁面との間に **A** mm 以上の隙間をあけてください。

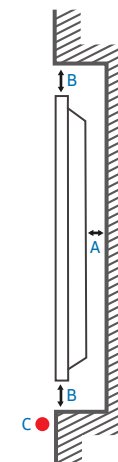
モデル名	背面の最小隙間(A)	最高周囲温度(B)
WM55FX	15 mm	35 °C
WM65FX	0 mm	35 °C
WM75FX	15 mm	35 °C
WM85FX	15 mm	35 °C



### くぼみのある壁面への設置

製品を垂直な壁面に設置する場合、換気、および周囲温度を **C** 未満に維持するために、製品と壁面との間に **A** mm と **B** mm 以上の隙間をあけてください。

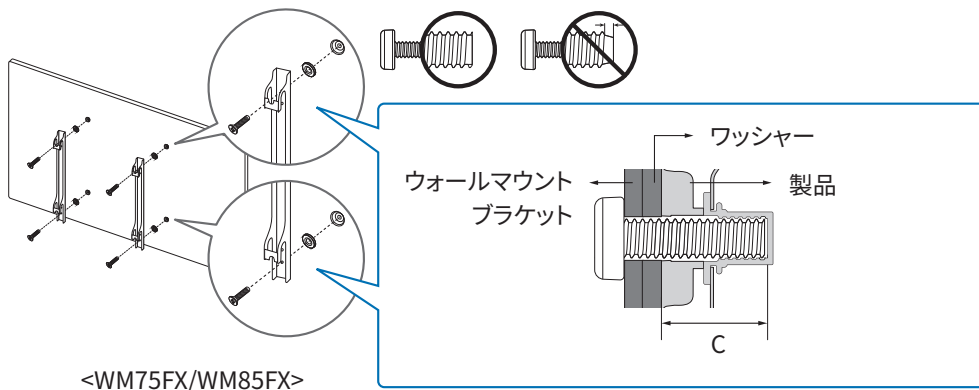
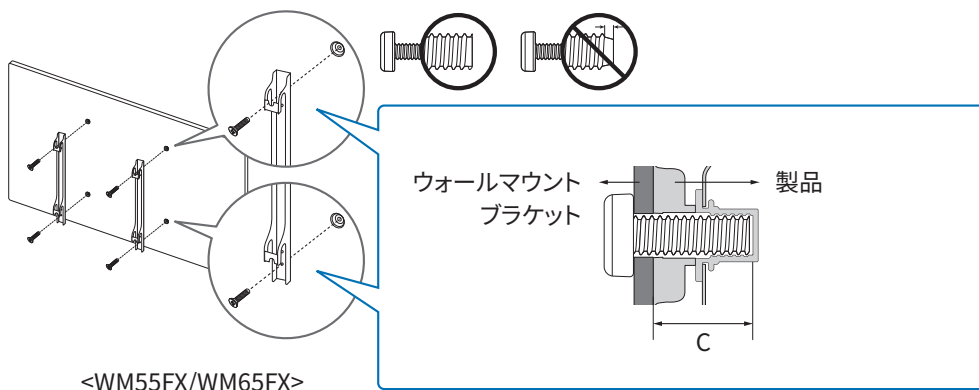
モデル名	背面の最小隙間(A)	上部の最小隙間(B)	最高周囲温度(C)
WM55FX	15 mm	25 mm	35 °C
WM65FX	0 mm	25 mm	35 °C
WM75FX	15 mm	25 mm	35 °C
WM85FX	15 mm	25 mm	35 °C



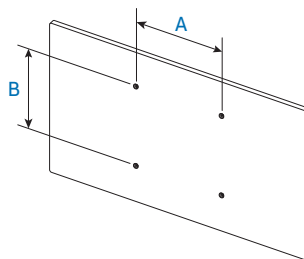
# ウォールマウントを取り付ける

## ウォールマウントを使用する

- 本製品は、ウォールマウントキットで壁に設置することができます。
- ウォールマウントの設置に関する詳細は、ウォールマウントに付属のマニュアルを参照してください。
- ウォールマウントブラケットを設置する際には、技術者に連絡してサポートを受けることをお勧めします。
- Samsung は、お客様自身によるウォールマウント設置の結果発生した本製品の損傷および人身への被害について一切の責任を負いません。



## ウォールマウントキットの仕様 (VESA)



✎ 床に対して垂直な、しっかりとした壁にウォールマウントを取り付けます。本製品を壁のそれ以外の場所に取り付ける場合は、最寄りの代理店にお問い合わせください。  
本製品を傾斜のある壁に取り付けると、落下して大怪我につながるおそれがあります。

- Samsung 製ウォールマウントキットには、詳細な設置マニュアルと、組み立てに必要な各部品が同梱されています。
- 標準以上の長さのネジ、および VESA 規格のネジ仕様に適合しないネジは使用しないでください。ネジが長すぎると、本製品の内部を傷つけるおそれがあります。
- VESA 規格のネジ仕様に適合していないウォールマウントの場合、ウォールマウントの仕様によってネジの長さが異なる場合があります。
- ネジはきつく締めすぎないでください。本製品の損傷や落下につながり、怪我を招くおそれがあります。Samsung はこれらの事故に関して一切責任を負いません。
- VESA 規格に適合しないウォールマウントや指定外のウォールマウントをご使用の場合、あるいは、本製品の設置説明書に従わなかった場合に生じた本製品の損傷や傷害事故に対する被害について、Samsung は責任を負いません。
- 本製品を壁に取り付ける際には、必ず 2 人以上で作業をしてください。(85 インチ以上のモデルの場合は、4 人以上で作業をしてください。)
- ウォールマウントキットの標準寸法は下表のとおりです。

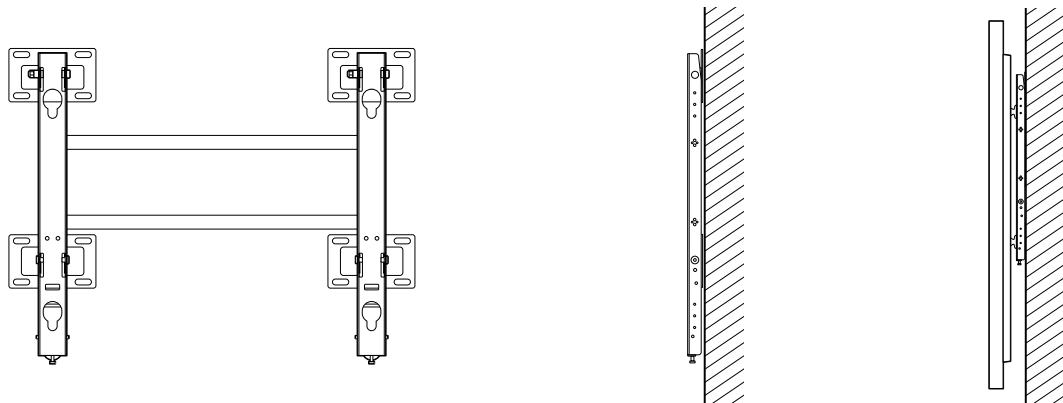
モデル名	VESA 規格のネジ穴仕様 (A x B) (単位mm)	C (mm)	標準ネジ	個数
WM55FX	400 x 400	30 - 31	M8	4
WM65FX		32 - 33		
WM75FX		15 - 17		
WM85FX	600 x 400	15 - 17		

✎ ウォールマウントキットは、本製品の電源が入っている状態で取り付けしないでください。感電で怪我をするおそれがあります。

## 床に対して垂直にウォールマウントを取り付ける

- ウォールマウントを取り付ける際は、本製品を壁と平行に保ってください。

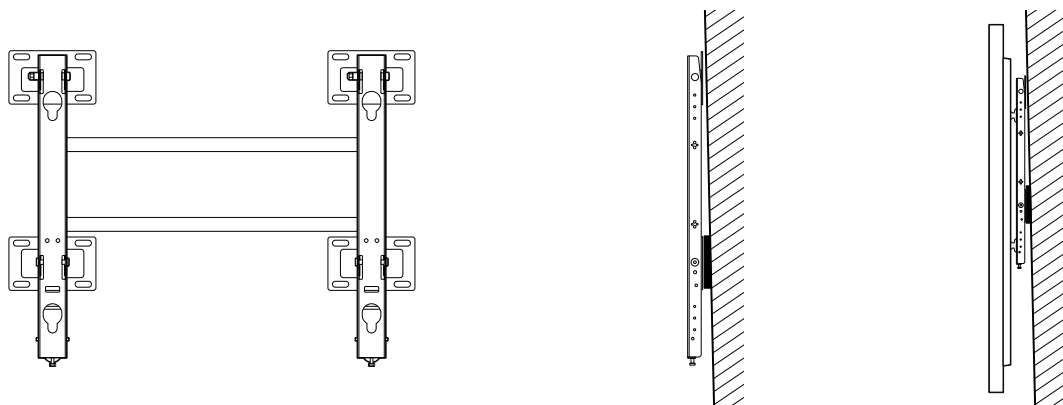
 外観は製品のモデルによって異なる場合があります。



## 傾いた壁にウォールマウントを取り付ける

- ウォールマウントを取り付ける際は、本製品を壁と平行に保ってください。
- 床に対して垂直になるようにスペーサーを使用してウォールマウントを取り付けてください。

 外観は製品のモデルによって異なる場合があります。



## ネットワークへの接続

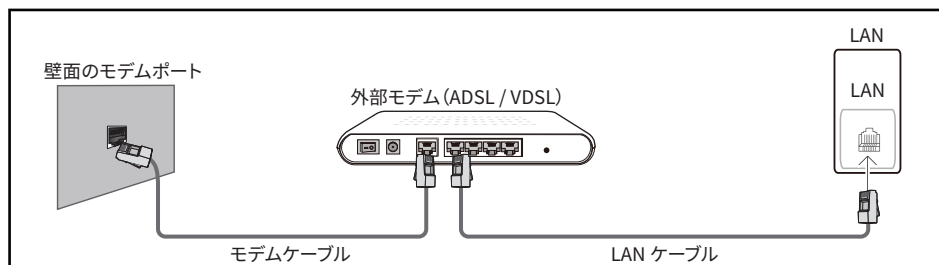
- ✎ 接続用部品は、製品によって異なる場合があります。
- ✎ ネットワークに接続すると、マルチディスプレイコントロール、デバイスディスカバリー、DLNA、ログダウンローダーが利用できます。ソフトウェアアップデートでサポートされるサービスが変更される場合があります。
- ✎ この機能を使用するには、モバイルデバイスが Wi-Fi Direct 機能をサポートしている必要があります。モバイルデバイスが Wi-Fi Direct をサポートしているかどうかを確認するには、モバイルデバイスのユーザーマニュアルを参照してください。
- ✎ 本製品を安全にご利用いただくために、セキュリティ管理されたルーターを使用してネットワークに接続してください。

## ネットワーク設定 (有線)

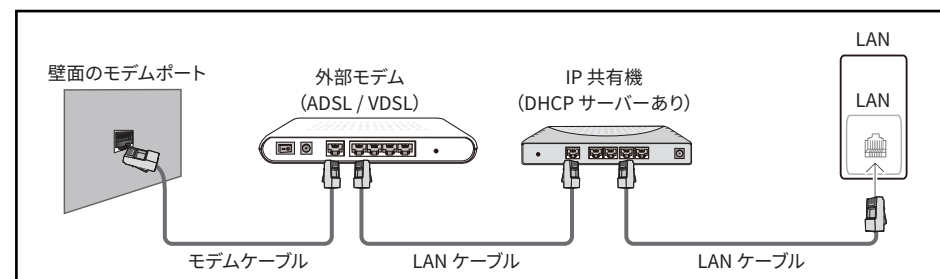
### 有線ネットワークに接続する

ケーブル経由で本製品を LAN に接続する方法として、以下の 3 つの方法があります。

- LAN ケーブルで本製品の背面にある LAN ポートと外部モデムとを接続し、本製品を LAN に接続します。下図を参照してください。

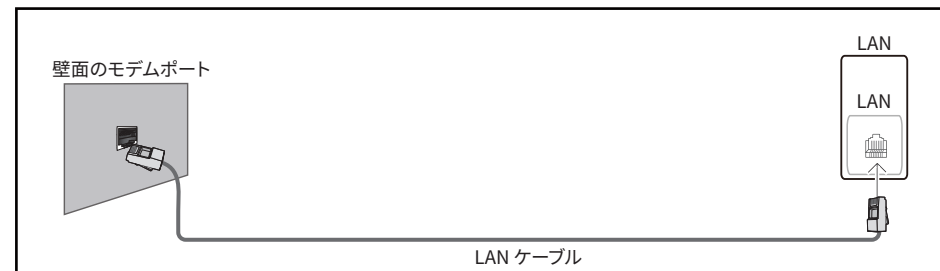


- 本製品の背面にある LAN ポートと外部モデムに接続されている IP 共有機とを接続し、本製品を LAN に接続します。接続には LAN ケーブルをご使用ください。下図を参照してください。



- ご使用のネットワーク構成によっては、本製品の背面にある LAN ポートを壁にあるネットワーク接続用の差し込み口に LAN ケーブルで直接接続すれば、本製品を LAN に接続することができます。

下図を参照してください。壁にあるネットワーク接続用の差し込み口は、ご自宅のモデムまたはルーターに接続されています。



動的ネットワークをご使用の場合は、DHCP (動的ホスト構成プロトコル) に対応している ADSL モデムやルーターを使用してください。DHCP に対応しているモデムやルーターをご使用の場合、本製品がインターネットに接続するために必要な IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、および DNS 値は自動的に取得されるため、手動で入力する必要がありません。ホームネットワークのほとんどは動的ネットワークです。

ネットワークによっては固定 IP アドレスを必要とするものもあります。固定 IP アドレスを必要とする場合、ネットワーク接続をセットアップする際に、本製品のケーブル設定画面から IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、および DNS 値を手動で入力する必要があります。IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、および DNS 値は、ご契約のインターネットサービスプロバイダ (ISP) にお問い合わせの上、入手してください。

Windows コンピュータをご使用の場合、コンピュータからこれらの設定値を入手することもできます。

- ✎ ご使用のネットワークが固定 IP アドレスを必要とする場合、DHCP 対応の ADSL モデムを使用することも可能です。
- ✎ DHCP 対応の ADSL モデムでは、固定 IP アドレスもご使用になれます。

ソフトウェアアップグレードの実行など、インターネットサービスに使用するネットワーク接続を設定します。

## 自動 Open Network Settings (有線)

LAN ケーブルでネットワークに接続します。

必ず LAN ケーブルを先に接続してください。

### 自動セットアップの方法

- 1 **Open Network Settings** ページで **Network Type** を **Wired** に設定します。
- 2 ネットワーク接続画面が表示され、検証プロセスが開始します。
- 3 接続を確認すると、画面の下部に **OK** ボタンが表示されます。
- 4 **OK** をタップします。

 接続プロセスが失敗するときは、LAN ポートの接続を確認してください。

 自動プロセスでネットワーク接続の値を検出できない場合、または接続を手動で設定する場合、次のセクション (**手動 Open Network Settings (有線)**) に進んでください。

## 手動 Open Network Settings (有線)

作業環境によっては静的 IP アドレスが使用されていることがあります。


その場合は、ネットワーク管理者に IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイおよび DNS サーバーアドレスを問い合わせてください。それらの値を手動で入力します。

### ネットワーク接続値の取得

ほとんどの Windows コンピュータでネットワーク接続値を確認するには、次の手順に従ってください。

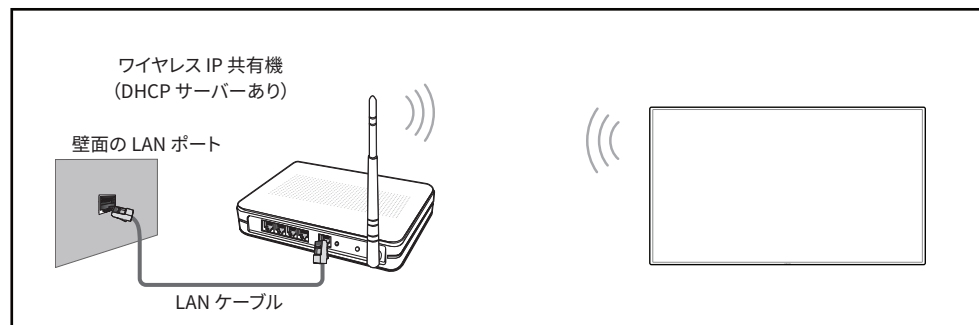
- 1 画面の右下にあるネットワークアイコンを右クリックします。
- 2 ポップアップメニューが表示されるので、ステータスをクリックします。
- 3 ダイアログが表示されるので、**Support** タブをクリックします。
- 4 **Support** タブで、**Details** ボタンをクリックします。ネットワーク接続値が表示されます。

## 手動セットアップの方法

- 1 **Open Network Settings** ページで **Network Type** を **Wired** に設定します。
- 2 ネットワーク接続画面が表示され、検証プロセスが開始します。
- 3 ネットワーク接続の試行中に **Cancel** を選択します。これにより接続が停止します。
- 4 ネットワーク接続画面の **IP Settings** を選択します。**IP Settings** 画面が表示されます。
- 5 上部のフィールドを選択して、**IP setting** を **Enter manually** に設定します。  
 **IP setting** を **Enter manually** に設定すると、**DNS setting** が自動的に **Enter manually** に変更されます。
- 6 **IP Address**、**サブネットマスク**、**ゲートウェイ**、**DNS サーバー**の値を手動で入力します。
- 7 入力したら、ページ下部の **OK** を選択します。ネットワークテスト画面が表示され、検証プロセスが開始します。
- 8 接続を確認すると、画面の下部に **OK** ボタンが表示されます。
- 9 **OK** をタップして設定を完了します。

## ネットワーク設定(ワイヤレス)

### ワイヤレスネットワークに接続する



Samsung では、IEEE 802.11n の使用をお勧めしています。ネットワーク接続を通じて動画を再生する場合、動画がなめらかに再生されないことがあります。

- ✎ 現在、使用されていないチャンネルをワイヤレス IP 共有機に割り当ててください。ワイヤレス IP 共有機に割り当てたチャンネルが別の周辺機器によって使用されている場合、競合による通信障害が生じます。
- ✎ 本製品が対応しているワイヤレスネットワークのセキュリティプロトコルは以下のとおりです。Pure High-throughput (Greenfield) 802.11n モードを選択し、ご使用のアクセスポイントルーターまたはワイヤレスルーターの暗号化方式を WEP、TKIP または TKIP AES (WPS2Mixed) に設定して接続する場合、Samsung 製品は、新しい Wi-Fi の認証規格に準拠しません。
- ✎ ご使用のワイヤレスルーターが WPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応している場合、PBC (プッシュボタン構成) または PIN (個人暗証番号) を利用してネットワークに接続することができます。どちらの接続方式を利用しても、WPS では、SSID と WPA キーが自動的に構成されます。
- ✎ 接続方法: ワイヤレスネットワーク接続をセットアップするには、以下の 3 つの方法があります。自動セットアップ (自動ネットワーク検索機能を使う)、手動セットアップ、Use WPS
- ✎ 本製品は、Enterprise WPA2 (TLS/TTLS/PEAP) に対応しています。

### 自動ネットワークセットアップ(ワイヤレス)

ほとんどのワイヤレスネットワークは、ネットワークにアクセスする装置を必要とするセキュリティシステムを選択肢として備え、アクセスキーまたはセキュリティキーと呼ばれる暗号化セキュリティコードを伝送します。このセキュリティキーはパスフレーズが基になっており、ワイヤレスネットワークのセキュリティをセットアップする際に、通常は、単語または一連の文字および特定の長さの数字の入力が求められます。このネットワーク接続セットアップ方法を使用し、かつワイヤレスネットワークにセキュリティキーが用いられている場合には、自動または手動セットアッププロセス中にパスフレーズを入力する必要があります。

#### 自動セットアップの方法

- 1 **Open Network Settings** ページで **Network Type** を **Wireless** に設定します。
- 2 使用可能なワイヤレスネットワークが検索されます。検索が完了すると、使用可能なネットワークの一覧が表示されます。
- 3 ネットワークのリストで、ネットワークを選択します。
  - ✎ 目的のワイヤレスルーターが表示されない場合は、**Refresh** を押して再度検索してください。
  - ✎ 再試行後もルーターが見つからない場合は、**Add Network** を選択してください。
- 4 パスワードで保護されたネットワークを選択した場合、パスワードを入力して **Go** をタップしてください。
  - ✎ オープンネットワークを選択すると、この手順はスキップすることができます。
- 5 ネットワーク接続画面が表示され、検証プロセスが開始します。
- 6 接続を確認すると、画面の下部に **OK** ボタンが表示されます。
- 7 **OK** をタップします。

### 手動ネットワークセットアップ(ワイヤレス)

作業環境によっては静的 IP アドレスが使用されていることがあります。

その場合は、ネットワーク管理者に IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイおよび DNS サーバーアドレスを問い合わせてください。それらの値を手動で入力します。

## ネットワーク接続値の取得

ほとんどの Windows コンピュータでネットワーク接続値を確認するには、次の手順に従ってください。

- 1 画面の右下にあるネットワークアイコンを右クリックします。
- 2 ポップアップメニューが表示されるので、ステータスをクリックします。
- 3 ダイアログが表示されるので、Support タブをクリックします。
- 4 Support タブで、Details ボタンをクリックします。ネットワーク接続値が表示されます。

## 手動セットアップの方法

- 1 **Open Network Settings** ページで **Network Type** を **Wireless** に設定します。
- 2 使用可能なワイヤレスネットワークが検索されます。検索が完了すると、使用可能なネットワークの一覧が表示されます。
- 3 ネットワークのリストで、ネットワークを選択します。
  - ✎ 目的のワイヤレスルーターが表示されない場合は、**スキャン**を押して再度検索してください。
  - ✎ 再試行後もルーターが見つからない場合は、**Add Network** を選択してください。
- 4 パスワードで保護されたネットワークを選択した場合、パスワードを入力して **Go** をタップしてください。
  - ✎ オープンネットワークを選択すると、この手順はスキップすることができます。
- 5 ネットワーク接続画面が表示され、検証プロセスが開始します。
- 6 ネットワーク接続の試行中に **Cancel** を選択します。これにより接続が停止します。
- 7 ネットワーク接続画面の **IP Settings** を選択します。**IP Settings** 画面が表示されます。
- 8 上部のフィールドを選択して、**IP setting** を **Enter manually** に設定します。
  - ✎ **IP setting** を **Enter manually** に変更すると、**DNS setting** は自動で **Enter manually** に変更されます。
- 9 **IP Address**、**サブネット マスク**、**ゲートウェイ**、**DNS サーバー**の値を手動で入力します。

10 入力したら、ページ下部の **OK** を選択します。ネットワークテスト画面が表示され、検証プロセスが開始します。

11 接続を確認すると、画面の下部に **OK** ボタンが表示されます。

12 **OK** をタップして設定を完了します。

## WPS ボタンによるセットアップ方法

ルーターに WPS ボタンがある場合は、次の手順に従ってください。

- 1 **Open Network Settings** ページで **Network Type** を **Wireless** に設定します。
- 2 **Use WPS** を選択します。
- 3 2分以内にワイヤレスルーターの WPS または PBC ボタンを押してください。自動的に必要なすべてのネットワーク設定値が収集され、ネットワークへの接続が行われます。
- 4 ネットワーク接続画面が表示され、ネットワークセットアップが完了します。

# 03 章

## Connection

### 接続の前に

#### 接続前のチェックポイント

- ✎ 接続するソース機器のユーザーガイドを参照してください。  
ソース機器の利用可能なポートの数や場所は、モデルによって異なる場合があります。
- ✎ すべての接続作業が完了するまで、電源コードを接続しないでください。  
接続作業中に電源コードを接続すると、製品が損傷するおそれがあります
- ✎ 接続する製品の背面にあるポートのタイプを確認してください。
- ✎ HDMIケーブルの接続には、認証ケーブルを使用してください。

### ケーブル接続ガイド

✎ 接続用部品は、モデルによって異なる場合があります。

#### 1 HDMI ケーブルと USB-C ケーブルで本製品を PC に接続します。

- ✎ **Capture** を **On** に設定した場合、HDCP コンテンツは画面に表示されません。
- ✎ グラフィックカードによっては HDCP に自動対応しているものもあるので、画面が黒くなる場合は、**Capture** をオフにしてください。
- ✎ 長さが 1 m 以内の USB-C ケーブルを使用してください。

HDMI 



<WM55FX/WM65FX>

- ✎ データ転送には、動画の送信に対応している USB-C ケーブルを使用する必要があります。DP ALT モード (動画の送信) に対応しているケーブルを使用してください。
- ✎ 充電も 15 W (5V/最大 3 A) まで対応しています。USB-C ケーブルを使用した充電は、本製品の電源がオンの場合にのみ可能です。





## <WM75FX/WM85FX>

データ転送には、動画の送信と充電機能に対応している USB-C ケーブルを使用する必要があります。DP ALT モード(動画の送信)と Power Delivery (65 W 以上)に対応しているケーブルを使用してください。

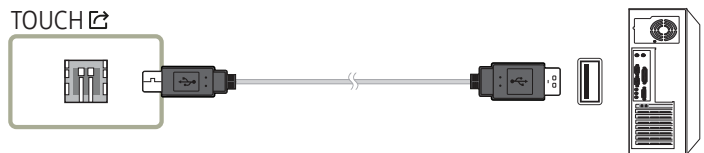
USB-C ケーブルを使用した充電は、本製品の電源がオンの場合にのみ可能です。

⚡ (65W)



- 画面上で → **メニュー** → **入カソース** → **USB-C / OPS** をタップします。
- 本製品の画面から PC を操作するには、付属の USB ケーブルを本製品の TOUCH ポートに接続します。
  - マルチスクリーンセットアップで使用する場合は、FLIP をメインディスプレイとして構成済みであることを確認してください。
  - USB-C ケーブルを使用している場合、この手順は不要です。
  - Mac OS をご使用の場合、UPDD をインストールして PC を操作する必要があります。UPDD ドライバーは <https://displaysolutions.samsung.com/support/resources/product-support> からダウンロードできます。macOS 11 (Big Sur) 以降の MAC をご使用の場合、System Preference に移動して Security & Privacy をクリックし、Allow apps downloaded from ヘッダーの下の App Store and identified developers を選択します。

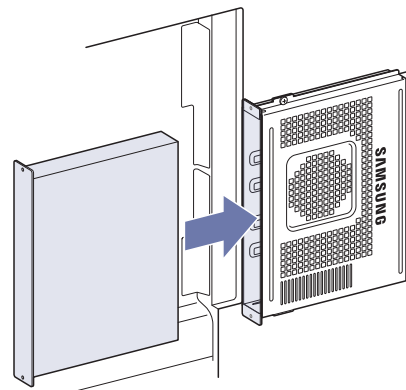
TOUCH



## OPS 接続ガイド(別売り)

OPS は WM75FX/WM85FX でのみ使用できます。

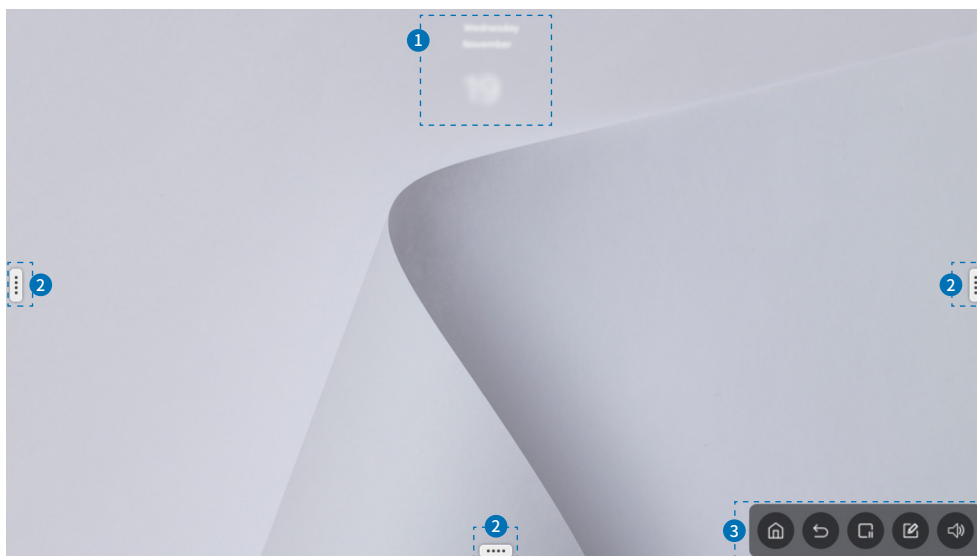
OPS を接続する前に Flip をオフにします。



OPS の Windows の初期設定中は、タッチパネルが正常に動作しない場合があります。初期設定時には、OPS にマウスとキーボードを接続してご使用ください。

# 04 章 ユーザーインターフェース

## ホーム画面について



Name	説明
① ウィジェット (日付&時刻)	現在の日時を表示します。
② タスクバー ボタン	画面の左右または下のボタンをタップして、タスクバーを表示します。さまざまなメニュー、アプリ、設定に素早くアクセスできます。
③ フローティングメニュー	本製品の電源が入っている状態で電源ボタンを押すと、フローティングメニューが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>🏠: ホーム画面を表示します。アクティブなアプリウィンドウは最小化されます。</li><li>⏪: 前の画面に戻ります。</li><li>⏸: <b>一時停止</b>機能をオンにします。ソース画面は Flip 画面で一時停止しますが、ソースデバイスには影響を及ぼしません。再度ボタンをタップして機能をキャンセルします。</li><li>📄: <b>メモのオン</b>機能をオンにします。</li><li>🔊: 音量を調整します。</li></ul> <p> この機能は WM55FX/WM65FX にのみ使用できます。</p>
④ 背景/ウィジェット	ホーム画面の空いている場所をタッチして長押しすると、メニューが開きます。このメニューから背景かウィジェット (日付&時刻) を変更できます。

## ウィジェットを変更する

日付&時刻フォーマットを変更できます。

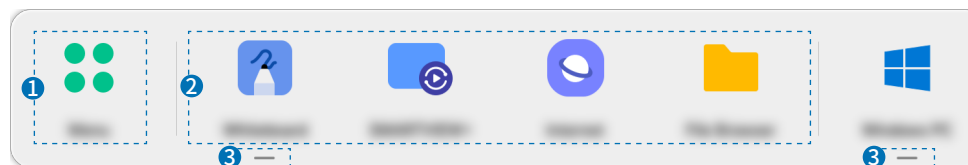
- 1 ホーム画面の空いている場所をタッチして長押しすると、メニューが開きます。
- 2 **ウィジェット**をタップします。
- 3 追加したいウィジェットを選択します。
- 4 **Add**をタップします。
  - ウィジェットの追加をキャンセルするには、**Cancel**をタップします。

## 背景を変更する

- 1 ホーム画面の空いている場所をタッチして長押しすると、メニューが開きます。
- 2 **背景**をタップします。
- 3 目的の背景を選択します。
  - **その他**をタップしてダウンロードしたファイルから背景を選択します。
- 4 **OK**をタップします。
  - 変更を取り消すには、**Cancel**をタップします。


## タスクバーについて

⋮ ボタンをタップすると、**タスクバー**が表示されます。



Name	説明
① メニュー	さまざまなカテゴリーにグループ化された各種アプリにアクセスできるメインメニューが開かれます。
② Favorites	お気に入りのアプリが表示され、すぐにアクセスできます。 <b>タスクバー</b> 上の Favorites リストからアプリを追加または削除できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>• お気に入りのアプリが開いているかアプリの場合、アイコンの下にグレーの線が表示されます。</li><li>• アイコンを長押しすると、利用可能なオプションが表示されます。<ul style="list-style-type: none"><li>- <b>タスクバーから削除</b>: 選択されたアプリをお気に入りから削除します。</li><li>- <b>移動</b>: タスクバー内のアプリの位置を変更できます。</li><li>- <b>終了</b>: 選択されたアプリを閉じます。</li><li>- <b>すべて終了</b>: すべてのアクティブなアプリを閉じます。</li></ul></li></ul>
③ アクティブなアプリ	現在実行中のアプリを表示します。アイコンをタップすると、アクティブなアプリに切り替わります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• アイコンを長押しすると、利用可能なオプションが表示されます。</li></ul>

## アプリをお気に入りに追加する

- 1  ボタンをタップすると、**タスクバー**が表示されます。
- 2 **メニュー**をタップします。
- 3 アプリの隣にある ☆ アイコンをタップすると、**タスクバー**上のお気に入りリストに追加されます。

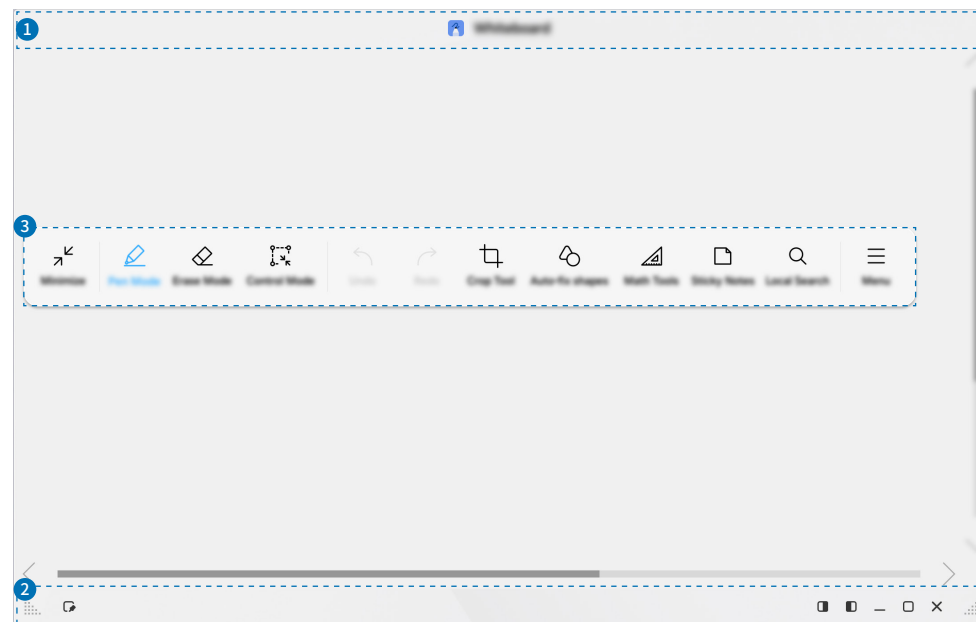
## お気に入りからアプリを削除する

以下のいずれかの方法で Favorites リストからアプリを削除できます。

- **タスクバー**上でアプリを長押しし、**タスクバーから削除**を選択します。
- **メニュー**にある ☆ アイコンをタップして、**タスクバー**から削除します。

## アプリ ウィンドウについて

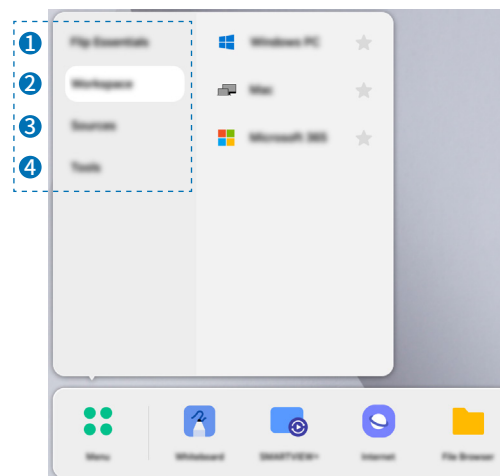
アプリを起動すると、別のウィンドウで開かれます。ホーム画面でアプリ ウィンドウの移動やサイズ変更ができます。



Name	説明
①	アクティブなウィンドウのタイトルを表示します。この領域にタッチしてドラッグすることで、ウィンドウを移動できます。
②	<p>ウィンドウのサイズ変更や位置変更が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☰: タッチしてドラッグすると、ウィンドウのサイズを変更できます。</li> <li>📌: その他のウィンドウの上にウィンドウを保持します。 ✍️ このオプションはホワイトボードアプリとブラシアプリでのみ利用できます。</li> <li>◀️: ウィンドウを画面の左半分に移動します。</li> <li>▶️: ウィンドウを画面の右半分に移動します。</li> <li>—: ウィンドウを最小化します。</li> <li>□/◻: ウィンドウの最大化、全画面への復帰、あるいは画面の前のサイズへの復帰ができます。</li> <li>✕: ウィンドウを閉じます。</li> </ul> <p>✍️ ウィンドウを最大化した後、このバーは短時間表示されその後自動で非表示になります。再度表示するには、中央に向かって画面の端からスワイプします。</p>
③	ホワイトボードアプリとブラシアプリにツールバーが表示され、利用可能なツールが表示されます。

## メニュー

☰ → **メニュー**




Name	説明
① <b>Flip エssenシャル</b>	このメニューからは必須アプリにアクセスできます。リストからアプリを開き、機能の使用を開始できます。 詳細については、「 <b>Flip エssenシャル</b> 」を参照してください。
② <b>Workspace</b>	リモート PC と作業リソースにアクセスできます。
③ <b>入力ソース</b>	本製品に接続したモバイルデバイスや PC の画面の表示、あるいは接続した USB やネットワークドライブからの画像などのデータインポートができます。
④ <b>ツール</b>	さまざまなツールを選択して使用できます。設定メニューにアクセスして <b>Network, Display, サウンド</b> などのさまざまな設定を構成できます。 詳細については、「 <b>ツール</b> 」を参照してください。

## ワークスペースを使用する

☰ → **メニュー** → **Workspace**


この機能でリモート PC と作業リソースにアクセスします。


メニュー	説明
<b>Windows PC</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>リモート PC</b>: この機能により、製品をリモート PC またはクラウドサーバーに接続することができます。</li><li>• <b>画面共有</b>: デバイス上に Windows PC 画面を共有できます。画面上の指示に従って、PC を接続します。</li></ul> <p> サポートされているのは、MacOS/Windows 11 Pro 以降で動作する PC またはクラウドサーバーのみです。</p>
<b>Mac</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>画面ミラーリング</b>: デバイス上で Mac 画面を共有できます。画面上の指示に従って、Mac を接続します。<ul style="list-style-type: none"><li>- <b>画面共有</b>で共有画面を映し出すためには、デバイスが<b>画面ミラーリング</b>の受信に対応している必要があります。</li><li>- この機能はサードパーティ製デバイスでは適切に機能しない可能性があります。</li></ul></li><li>• <b>リモートログイン</b>: リモートで Mac に接続できます。</li></ul>
<b>Microsoft 365</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• Microsoft から Microsoft 365 の機能にアクセスします。</li></ul>

## 入力ソースを使用する

☰ → **メニュー** → **入力ソース**

本製品に接続したモバイルデバイスや PC の画面の表示、あるいは接続した USB やネットワークドライブからの画像などのデータインポートができます。

メニュー	説明
<b>HDMI</b>	HDMI ポートに接続された外部デバイスの画面を表示します。ディスプレイに表示されるメニュー名はモデルによって異なる場合があります。(例: HDMI、HDMI1、HDMI2)
<b>USB-C</b>	USB-C ポートに接続された外部デバイスの画面を表示します。
<b>OPS</b>	設置済みの OPS コンピューターの画面を表示します。 <p> OPS は WM75FX/WM85FX でのみ使用できます</p>

 **入力ソース**メニューに表示される入力ソースの一覧は、モデルや使用環境によって異なります。一覧に含まれるのは、対応するケーブルで本製品に接続された入力ソースデバイスのみです。

# 05 章

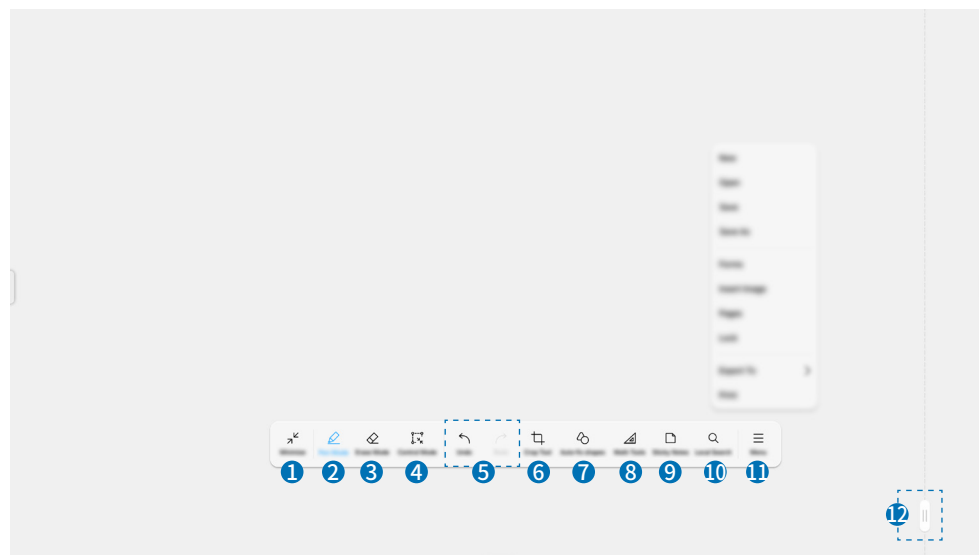
## Flip エssenシャル

☰ → メニュー → Flip エssenシャル

### ホワイトボードを使用する

☰ → メニュー → Flip エssenシャル → ホワイトボード

### メイン画面の説明



Name	説明
① 最小化	タップするとツールバーが最小化されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>ツールバーは  ボタンに変わり、タップすると再び拡大されます。</li></ul>
② ペンモード	ホワイトボードで書き込みや描画を開始できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>このモードを選択中にこのボタンを再びタップすると、ペンタイプ、太さ、色を設定できます。</li></ul>
③ 消去モード	ホワイトボードに書き込んだ内容を消去できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>このモードを選択中にこのボタンを再びタップすると、消しゴムの太さの設定や、現在のページコレクションの、コンテンツ全体の消去ができます。</li></ul>
④ Control Mode	ホワイトボード上のオブジェクトを選択するには、タップするか、オブジェクトを囲んでいるボックスをドラッグします。この状態で、選択したオブジェクトの複製、削除、移動、回転が可能です。インターネットで選択したアイテムを検索することができます。
⑤ 元に戻す / やり直し	最後に行った操作を元に戻すか、やり直します。 <ul style="list-style-type: none"><li>ページの追加、削除、移動を行ってページを編集すると、元に戻すオプション、またはやり直しオプションがリセットされます。</li></ul> <p> 元に戻す操作、またはやり直し操作は最大 20 回可能です。</p>
⑥ 切り取りツール	目的の領域を選択してコピーや編集を行います。Eメール送信や印刷で、選択領域を送信することも可能です。
⑦ 形状の自動修正	この機能を有効にすると、描画されたオブジェクトは自動で多角形として認識され、すっきりと幾何学的な図形に調整されます。

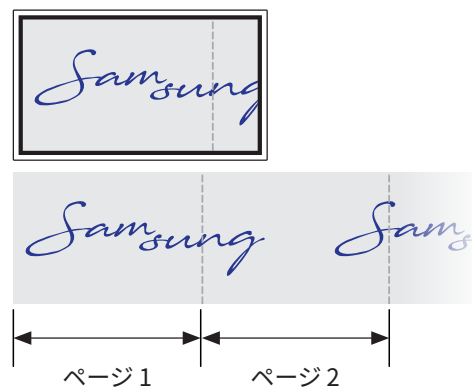
Name	説明
8 数学ツール	数学ツールを使用すると、幾何学的な作図と測定を行うことができます。
9 付箋	ホワイトボードに付箋を追加することができます。
10 近くの検索	ホワイトボードに書き込んだテキストを検索できます。
11 メニュー	<p>タップするとメニューで利用可能なその他のオプションを確認できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>New: 新しいページコレクションを作成します。</li> <li>Open: 保存されたページコレクションを開きます。</li> <li>Save: 現在のページコレクションを保存します。</li> <li>Save as: 現在のページコレクションを新しい名前で保存します。</li> <li>Forms: 背景のフォーマットを変更します。</li> <li>Insert Image: ダウンロードされたファイルフォルダに保存された画像を挿入します。</li> <li>Pages: ページの追加・削除や現在のページコレクション上のページ間の移動が行えます。</li> <li>Lock: PIN を設定してページコレクションを保存すると、ページコレクションのコンテンツを保護できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ロックされたページコレクションを開く際は PIN の入力が必要です。</li> </ul> </li> <li>Export To: 現在のページコレクションをモバイル端末、Eメール、ファイルブラウザにエクスポートできます。</li> <li>Print: 現在のページコレクションを印刷できます。</li> </ul>
12 スクロールボタン	ボタンをドラッグしてページ内をスクロールします。

## ‘ページコレクション’について

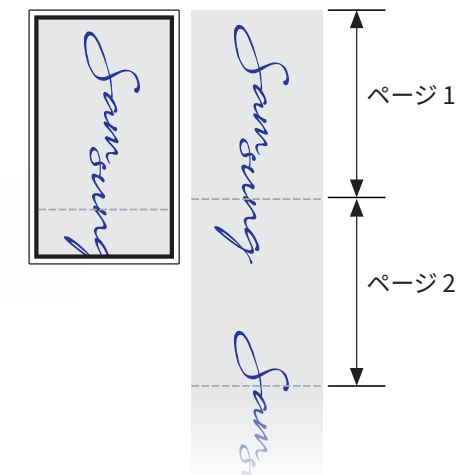
- 本製品では、ファイルを‘ページコレクション’と呼びます。‘ページコレクション’とは、複数のページを連結させたファイルのことです。
  - 1つのページコレクションには、最大で20ページまで連結させることができます。
- 画面上で2本の指を閉じるか、り広げると、ズームインやズームアウトができます。

 1つの画面には1つのページコレクションしか開くことができません。

横向き



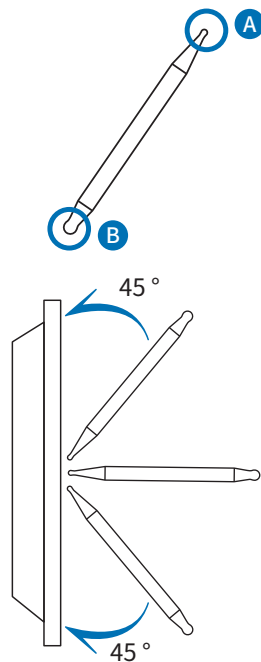
縦向き



## 描画

付属のペンを使って自由に書き込むことができます。

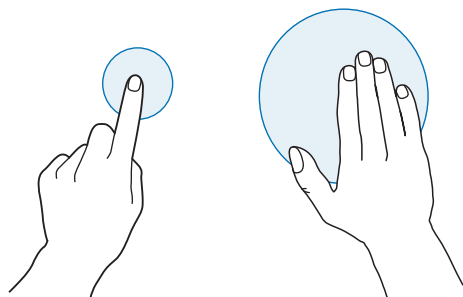
- 細いペン先 (A): ペンタイプ
- 太いペン先 (B): 蛍光ペンタイプ



- 細いペン先を使用する際は、ペンが画面に向かって傾きすぎている (図に示すように 45 度以内) と、出力が蛍光ペンタイプのような見た目になることがあります。

## 消去

指や手のひらを使って、書き込んだものを消すことができます。

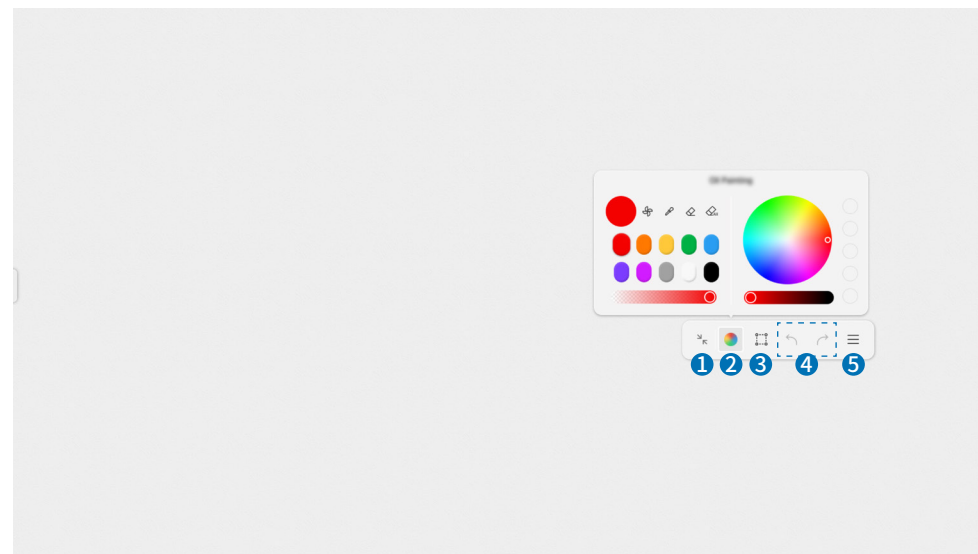








## ブラシ

☰ → メニュー → Flip エssenシャル → ブラシ

## メイン画面の説明

アプリを開いた後で、目的のペインティングタイプを選択する必要があります。



Name	説明
① 最小化	<p>タップするとツールバーが最小化されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ツールバーは  ボタンに変わり、タップすると再び拡大されます。</li> </ul>
② パレット	<p>タップしてパレットを開きます。色を選択してその他のオプションを使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li> : 色が混ざらないように乾かします。</li> <li> : 選択したポイントから色を抽出します。</li> <li> : 選択したエリアを削除します。</li> <li> ALL: コンテンツ全体を削除します。</li> </ul>
③ Select	<p>キャプチャしたい領域を選択し、Eメールで送信するか、印刷します。</p>
④ 元に戻す / やり直し	<p>最後に行った操作を元に戻すか、やり直します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ページの追加、削除、移動を行ってページを編集すると、元に戻すオプション、またはやり直しオプションがリセットされます。</li> </ul> <p> 元に戻す操作、またはやり直し操作は最大5回可能です。</p>
⑤ メニュー	<p>タップするとメニューで利用可能なその他のオプションを確認できます。</p>

## メニューの説明

Name	説明
New	新しいキャンバスを作成します。
Open	保存されたキャンバスを開くことができます。
Save	現在のキャンバスを保存します。
Save as	現在のページコレクションを新しい名前で作成します。
Insert Image	ダウンロードされたファイルフォルダに保存された画像を挿入します。
Lock	<p>PIN を設定してキャンバスを保存すると、キャンバスのコンテンツを保護できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ロックされたキャンバスを開く際は PIN の入力が必要です。</li> </ul>
Export To	現在のキャンバスをモバイル端末、Eメール、ファイルブラウザにエクスポートできます。
Print	現在のキャンバスを印刷できます。

# インターネット

☰ → [メニュー](#) → [Flip エssenシャル](#) → [インターネット](#)

ネットワークに接続すると、コンピュータからインターネットにアクセスする場合と同様に、製品からインターネットにアクセスできます。

ブラウザの画面のキャプチャ、位置の変更、あるいは全画面表示ができます。

 互換性の問題により、特定のページが表示されない場合や、動作しない場合があります。

## インターネット機能を使用する前にお読みください

**インターネット**機能を使用する前に、以下の情報をお読みください。

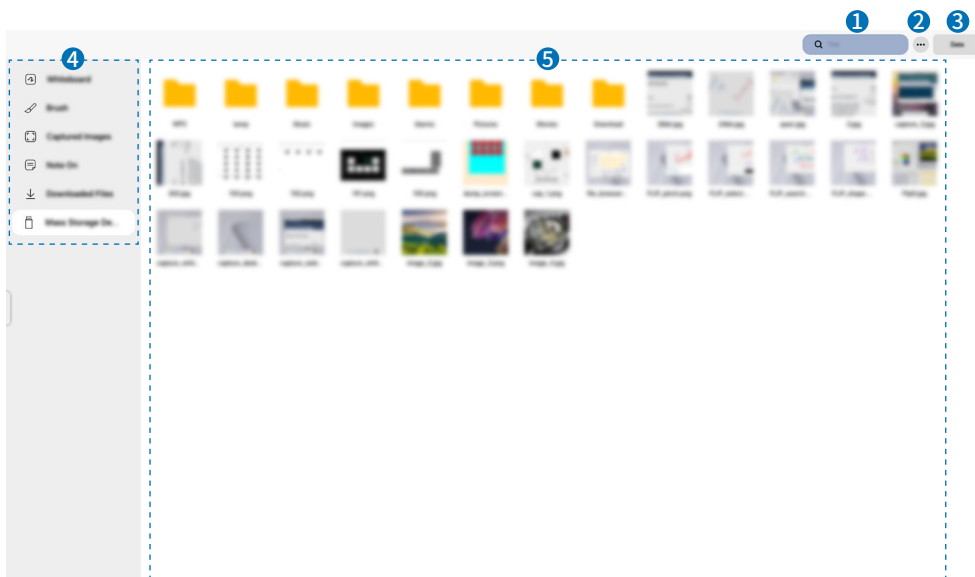
- ファイルのダウンロードとアップロードに対応しています。
- **インターネット**機能では、特定の企業が運営する Web サイトなど、特定の Web サイトにアクセスできない場合があります。
- Flip では、Flash ビデオの再生はできません。
- オンライン購入の E コマースはサポートされていません。
- ActiveX はサポートされていません。
- サポートされているフォントの数は限られています。記号や文字によっては、正しく表示されない場合があります。
- Web ページの読み込み中は、リモートコマンドへの応答とその結果としての画面表示が遅れることがあります。
- 対象システムの状態によっては、Web ページの読み込みの遅延や、完全な中断が発生することがあります。
- コピーおよび貼り付け操作はサポートされていません。
- メールや簡易メールを作成するときに、フォントサイズや色の選択などの特定の機能が利用できない場合があります。
- 保存できるブックマークの数とログファイルのサイズには制限があります。
- 同時に開くことができるウィンドウの数には制限があります。
- Web の閲覧速度は、ネットワーク環境によって異なります。
- 閲覧履歴は最新のものから順に保存され、古いものから順に上書きされます。

- サポートされているビデオ/オーディオコーデックのタイプによっては、特定の HTML5 ビデオおよびオーディオファイルを再生できない場合があります。
- PC に最適化されたストリーミングサービスプロバイダーのビデオソースは、当社独自の **インターネット**ブラウザで正しく再生されない場合があります。

# File Browser

☰ → メニュー → Flip エssenシャル → File Browser

## メイン画面の説明



Name	説明
① Search	入力されたテキストがあるファイルを検索できます。
② More	More: <b>表示モード</b> を変更するか <b>Edit</b> モードにすることができます。 • <b>表示モード</b> : ファイルディスプレイレイアウトを一覧ビューとグリッドビューの間で切り替えることができます。 <b>表示モード</b> はカテゴリ毎設定内容を変えることができます。 • <b>Edit</b> : ファイルの選択、削除、コピー、または移動ができます。
③ Sort option	ファイルを日付、名前、タイプ毎に昇順または降順で並べ替えることができます。
④ Categories	各カテゴリに含まれるファイルを確認できます。
⑤ Folders/Files	選択したカテゴリ内のフォルダやファイルを表示できます。

# SMARTVIEW+

PC、モバイル端末、またはタブレットから共有した画面を表示できます。PC、モバイル、タブレットが Flip と同じネットワークに接続されていることを確認してください。

☰ → メニュー → Flip エッセンシャル → SMARTVIEW+



接続ガイド

接続リスト

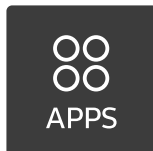
- SMARTVIEW+ を開いて画面上の指示に従い、目的のデバイスを接続します。
- ✎ PC クライアントに証明書のインストールが必要です。証明書は、SMARTVIEW+ の初期画面に表示される URL からダウンロードできます。
- ✎ 証明書をインストールせずに PC クライアントブラウザで Flip SMARTVIEW+ にアクセスしようとする、セキュリティ警告が表示される場合があります。ブラウザ上で 'Advanced' をクリックしてサイトに進むと、証明書をインストールできます。(この操作指示はすべてのブラウザに該当するとは限りません。)
- ✎ クライアントデバイス画面のアスペクト比が Flip と異なる場合、クライアントデバイスからは、部分的に切り取られた画面が送信される場合があります。クライアントデバイスから受信した信号に従って、Flip 上でクライアントデバイスの部分的に切り取られた画像が表示される場合があります。
- ✎ SMARTVIEW+ は以下のブラウザをサポートしていますが、一部のデバイス上のブラウザは適切に動作しない可能性があります。
  - Web ブラウザ: Chrome 72 以降、Safari 13 以降、Edge 79 以降、Firefox 66 以降
  - PC: Windows、Mac OS、ChromeOS
  - SMARTVIEW+ との画面共有を最適化するために、以下の設定をお勧めします。
    - Firefox ブラウザを使用します。
    - クライアントデバイスの画面アスペクト比と画面の向きを Flip と同じ設定にします。(例: PC - 横向き、Flip - 横向き)
- ✎ Play ストア、App Store、Galaxy Store から SAMSUNG SIGNAGE MOBILE アプリ (Samsung Flip) をダウンロードしてインストールします。
  - モバイル端末: iOS (12 以降)、Android (9 以降)
- ✎ クライアントデバイスを Flip に接続した後で画面共有を開始するには、全画面、アプリ画面、またはブラウザタブから共有オプションを選択する必要があります。

---

# Apps

☰ → [メニュー](#) → [Flip エssenシャル](#) → [Apps](#)

アプリを管理し、更新します。APPS メニューを使用するには、利用規約に同意してください。アプリが適切に動作しない場合は、アプリの詳細情報を確認して、再インストールします。



# 06 章 ツール

☰ → メニュー → ツール

## Block Screen

☰ → メニュー → ツール → Block Screen



**Block Screen** 機能は現在の画面にブラインド効果を適用し、表示内容を隠します。

- **Block Screen** 機能をキャンセルするには、電源ボタンを押します。

## Capture

☰ → メニュー → ツール → Capture

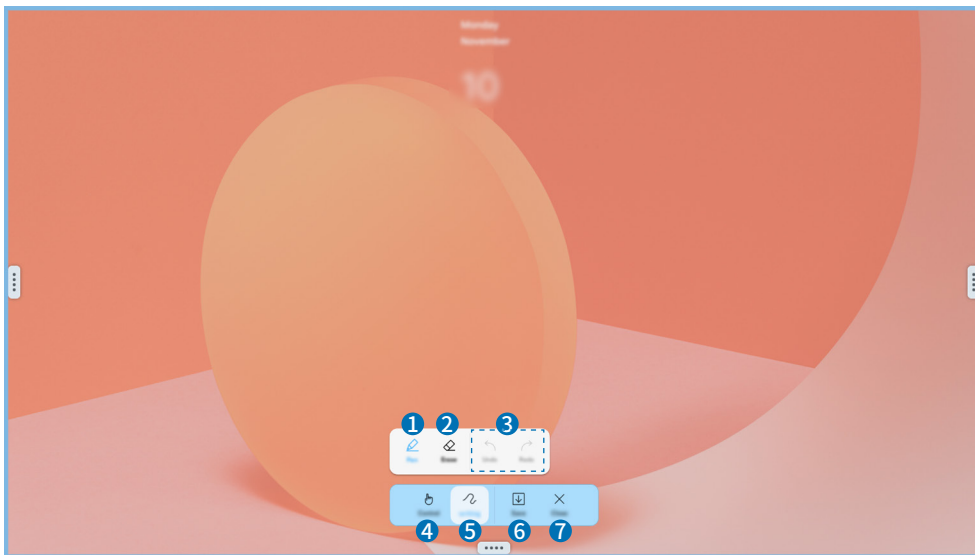


**Capture** 機能を使用すると、特定の領域または画面全体をキャプチャできます。

- 選択ボックスが表示されたら、ボックスを囲む円をドラッグしてサイズを変更し、**選択**をタップすると選択した領域をキャプチャできます。
- **Full Screen** をタップすると、画面全体がキャプチャされます。
- この機能を終了するには、**X** をタップします。
- ✎ 画面をキャプチャした後、その画像が右下隅に短時間表示されます。この画像をタップすると、新しいウィンドウが開きます。
- ✎ キャプチャされた画像は自動保存され、後で以下の場所で確認できます: ☰ → メニュー → Flip エssenシャル → File Browser → キャプチャした画像

# メモのオン

☰ → メニュー → ツール → メモのオン

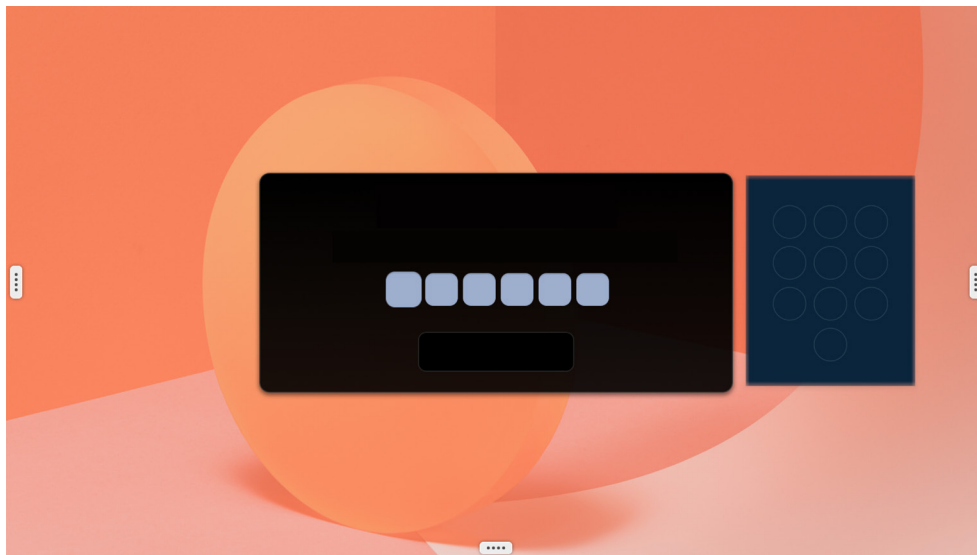


画面の上に、書き込みや描画用のレイヤーを追加します。これは、外部ソースからのコンテンツにメモを追加するのに便利です。

Name	説明
① Pen	ノートレイヤーで書き込みや描画を開始できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>このモードを選択中にこのボタンを再びタップすると、ペンタイプ、太さ、色を設定できます。</li></ul>
② 消去	ホワイトボードに書き込んだ内容を消去できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>このモードを選択中にこのボタンを再びタップすると、消しゴムの太さの設定や、ノートレイヤーのコンテンツ全体の消去ができます。</li></ul>
③ 元に戻す / やり直し	最後に行った操作を元に戻すか、やり直します。
④ 操作	ノートレイヤーの下のコンテンツを操作できます。
⑤ 描画	下にあるコンテンツに影響を与えることなくノートレイヤー上で書き込みや描画を行います。
⑥ Save	キャプチャした画像としてノートを保存できます。
⑦ Close	ノートを閉じることができます。

## タッチコントロールロック

☰ → メニュー → ツール → タッチコントロールロック



**タッチコントロールロック**機能では画面上のすべてのタッチ入力が無効になり、意図しない操作を防止します。

- この機能が有効な場合、登録済みの PIN を入力して画面をロックしてください。
- ロック解除するには、ロック解除メッセージが表示されるまで画面上の任意の場所を長押しし、その後 **OK** をタップして PIN を再度入力すると、ロックを無効にできます。

## Screen Share

☰ → メニュー → ツール → Screen Share

無線または有線接続で別のデバイスと画面を共有します。



✎ **Screen Share** 機能を停止するには、画面下部の Screen Share ボタンをタップし、その後 **Disconnect** をタップします。

## HDMI ケーブル接続で共有する

- 1 HDMI ケーブルを HDMI ㊦ ポート経由で外部ディスプレイに接続します。
- 2 ☰ → メニュー → ツール → Screen Share → **Wired** の順でタップします。
  - HDMI ㊦ ポートが外部ディスプレイに接続されており、**Screen Share** が有効になっていない場合、PC を HDMI ㊦ (WM55FX/WM65FX) または HDMI ㊦ 1 (WM75FX/WM85FX) ポートに接続すると、デバイスからは、自画面が外部ディスプレイに出力されるかわりに、PC 画面が表示されます。
- 3 **共有** をタップして外部デバイスのディスプレイへの画面の共有を開始します。
  - ✎ この機能は、UHD (50 Hz / 60 Hz) および FHD (50 Hz / 60 Hz) のみに対応しています。接続されている外部ディスプレイによっては、50 Hz に対応していないデバイスがあります。
  - ✎ 初めての接続時や、入力ソースの状態の変化時には、画面が 1、2 回点滅することがあります。
  - ✎ 画面が外部デバイスに共有されない場合は、画面の解像度を変更してください。(☰) → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Picture** → **画面共有 (有線) 解像度**
    - 互換性の問題で外部デバイスへの UHD または FHD1 出力が使用できない場合は、**画面共有 (有線) 解像度** を **FHD2** に設定してください。
  - ✎ **Screen Share** 機能は、HDMI ケーブルで直接 Samsung ディスプレイと接続するよう最適化されています。

---

## 無線接続で共有する

- 1  → **メニュー** → **ツール** → **Screen Share** をタップして、画面を共有したいデバイスを選択します。  
 **Screen Share** 機能は、FLIP を横向きで使用する場合に最適に機能します。共有画面を受信して表示するためには、デバイスは画面ミラーリングに対応している必要があります。
- 2 **共有** をタップして外部デバイスのディスプレイへの画面の共有を開始します。

## Apple AirPlay で共有する

 この機能は利用規約に同意された場合のみご利用いただけます。  
FLIP と iPhone、iPad、Mac を同じ AP に接続してください。

# 設定

## Connection

☰ → メニュー → ツール → 設定 → Connection


2 番目	3 番目	説明
Network		デバイスのネットワークを構成します。
	Network Status	現在のネットワークとインターネットの状態を確認してください。
	ネットワーク設定	ネットワーク設定を構成することで、利用可能なネットワークに接続できます。
	ネットワークのリセット	ネットワーク設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。
外部デバイス マネージャ	Anynet+ (HDMI-CEC)	HDMI-CEC のアクティブまたは非アクティブを切り替えます。 Anynet+ は、Anynet+ をサポートする接続された Samsung 製デバイスをお手元の Samsung 製品用リモコンで制御する機能です。Anynet+ システムは、Anynet+ 機能を備えた Samsung 製デバイスでのみ使用できます。お手元の Samsung 製デバイスに Anynet+ ロゴがあれば、この機能が備わっています。 <ul style="list-style-type: none"><li>Anynet+ デバイスは製品のリモコンでのみ制御可能で、製品のボタンでは制御できません。</li><li>いくつかの状況では、製品のリモコンが機能しないことがあります。そのような場合は、Anynet+ デバイスを再選択してください。</li><li>Anynet+ は、Anynet+ をサポートする AV 機器がスタンバイまたはオン状態のとき機能します。</li><li>PIP モードでは、AV 機器がメインディスプレイとして接続されている場合に限り、Anynet+ が機能します。AV 機器が第 2 モニターとして接続されている場合、Anynet+ は機能しません。</li><li>Anynet+ は合計で 12 台までの AV 機器をサポートします。ただし、同時に接続できる同じタイプのデバイスは 3 台までです。</li></ul>
	Bluetooth 機器	Bluetooth 機器の追加や、接続デバイスの設定の変更ができます。
	キーボードとマウス	本製品に接続された入力デバイス (キーボードとマウス) の設定を構成できます。
	Device Connection Manager	ご使用の製品とネットワーク上のデバイス (スマートフォンやタブレットなど) との間でコンテンツを共有できます。

2 番目	3 番目	説明
外部デバイス マネージャ	USB 入力ポートのセットアップ	本製品の背面にある USB ポートと、本製品に接続された外部デバイスの USB ポートのいずれに接続されたデバイスを使用するかを選択できます。
Apple AirPlay Settings		AirPlay で、動画、音楽、写真をご使用の iPhone、iPad、Mac から Flip に簡単にストリーミングできます。
Advanced Settings	Email	<p>電子メールを送信するためのメールアカウントをセットアップします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>SMTP Server Name:</b> SMTP サーバーアドレス</li> <li>• <b>SMTP Port Number:</b> SMTP サーバーポート</li> <li>• <b>SSL/TLS:</b> SSL/TLS の有効と無効を切り替えます。</li> <li>• <b>Sender Authentication:</b> 電子メール送信時に使用する認証モードの選択 <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>Personal Account / Default Account / Personal (LDAP) Account</b></li> </ul> </li> <li>• <b>Default Account:</b> デフォルトの SMTP アカウント</li> <li>• <b>Password:</b> デフォルトの SMTP アカウントのパスワード</li> <li>• <b>送信者の電子メール:</b> 送信者のメールアドレス</li> <li>• <b>Recipient Address:</b> 電子メールの送信に成功した後、メールの連絡先を管理するオプションから選択します <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>Auto Save / Do Not Save / Delete All</b></li> </ul> </li> <li>• <b>Local Address Book:</b> USB デバイスから連絡先のインポートや削除を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>Import / Delete</b></li> </ul> </li> </ul> <p> 詳細については、「<a href="#">ローカルアドレス帳の連絡先のインポート</a>」を参照してください。</p>

2 番目	3 番目	説明
Advanced Settings	Print Server	<p>印刷機能を使用するには、<b>Print Server</b> をセットアップします。</p> <p> 詳細については、「<b>印刷</b>」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>サーバーに接続</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>自動:</b> Flip Printing Software がインストールされている PC のネットワーク上で利用可能なサーバー IP アドレスのリストを表示し、1 つ選択します。</li> <li>- <b>Manual:</b> Flip Printing Software がインストールされている PC の <b>Server IP</b> アドレスと<b>サーバーポート</b>番号を入力します。</li> </ul> </li> <li>• <b>Server IP:</b> Flip Printing Software がインストールされている PC の <b>Server IP</b> アドレスを入力します。</li> <li>• <b>サーバーポート:</b> Flip Printing Software がインストールされている PC の<b>サーバーポート</b>番号を入力します。</li> </ul>
	Network Drive	<p>ネットワークドライブアカウントを追加または編集します。ネットワークドライブに接続できない場合は、PC の SAMBA を最新バージョンに更新してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Add Account:</b> 新しいネットワークドライブアカウントを追加します。ネットワークドライブに追加できるのは Samba のみです。</li> </ul> <p> SAMBA 2.0 以降がサポートされています。ネットワークドライブに接続できない場合は、SAMBA を最新バージョンに更新してください。</p> <p> ネットワークドライブのアカウントを登録するには、<b>Address、Username、Password</b> を入力する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>Address:</b> //パソコンの IP アドレス/共有フォルダ名 <ul style="list-style-type: none"> <li> アドレスを入力するときは、必ず # と \ の代わりに / を使用してください。 たとえば、IP アドレスが 12.34.56.789 の PC で「sharedfolder」という名前のフォルダを共有する場合は、アドレスとして「//12.34.56.789/sharedfolder」と入力します。</li> </ul> </li> <li>- <b>Username:</b> 共有フォルダへのアクセス許可を持つ Windows アカウント <ul style="list-style-type: none"> <li> ドメインを入力するときは、必ず # または \ を使用してください。 例: DomainName#WindowsAccount</li> </ul> </li> <li>- <b>Password:</b> Windows アカウントに設定したパスワード</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Edit Account:</b> ネットワークドライブアカウントを編集します。</li> </ul>

2 番目	3 番目	説明
Advanced Settings	LDAP	<p>LDAP 接続を設定するか、接続された LDAP クエリを構成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Set LDAP Connection</b>            新しい LDAP 接続を構成します。           <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>Use LDAP:</b> LDAP を使用するかどうか</li> <li>- <b>Import Setup Value:</b> USB に保存された LDAPConnectionConfig.txt から以下の設定を取得できます (<b>Password</b> を除く)                詳細については、「<a href="#">LDAP 使用のためのテキストファイルを作成する方法</a>」を参照してください。</li> <li>- <b>Authentication Type:</b> Kerberos、Anonymous、Basic のうち LDAP サーバーが対応しているもの</li> <li>- <b>User ID:</b> LDAP サーバーで使用する User ID の DN (識別名)                User ID フォーマットは、LDAP の DN フォーマットに準拠しています (例、cn=admin、dc=myldap、dc=com)。</li> <li>- <b>Password:</b> LDAP サーバーの認証に使用するパスワード</li> <li>- <b>Server Address:</b> LDAP サーバーの IP または URL</li> <li>- <b>Server Port Number:</b> LDAP サーバーのポート番号</li> <li>- <b>Base DN:</b> LDAP 接続時に DIT (ディレクトリ情報ツリー) での検索に使用するベース DN</li> <li>- <b>SSL/TLS:</b> SSL/TLS を使用するかどうか                SSL/TLS を Use に設定すると、暗号化されたデータ通信が有効になります。</li> <li>- <b>Use Untrusted Certificates:</b> 信頼済みでない証明書を許可するかどうか</li> </ul> </li> <li>• <b>Authentication Type</b> を Kerberos に設定すると、以下のメニューが有効になります。           <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Kerberos Realm:</b> Kerberos レalmデータ</li> <li>• <b>KDC Host:</b> KDC Host URL</li> <li>• <b>KDC Port:</b> KDC Host ポート番号</li> </ul> </li> </ul>

2 番目	3 番目	説明
Advanced Settings	LDAP	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>LDAP Query Configuration</b> 接続された LDAP のクエリを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>UID:</b> LDAP で使用するユーザー UID を変更します。</li> <li>- <b>Email:</b> LDAP で使用する Email を変更します。</li> <li>- <b>Name:</b> LDAP で使用するユーザー名 (共通名) を変更します。</li> <li>- <b>Last Name:</b> LDAP で使用するユーザーの名字を変更します。</li> <li>- <b>位置:</b> LDAP で使用する役職を変更します。</li> <li>- <b>Company name:</b> LDAP で使用する会社名を変更します。</li> <li>- <b>Department:</b> LDAP で使用する部門名を変更します。</li> <li>- <b>カスタム クエリの使用:</b> USB に保存された LDAPQuery.txt (大文字と小文字を区別) からユーザー定義のクエリを取得します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>✎ 詳細については、「<a href="#">LDAP 使用のためのテキストファイルを作成する方法</a>」を参照してください。</li> <li>✎ マッピングが一致しない場合、検索結果には属性が含まれません。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
	Server Network Settings	<p>サーバーネットワーク接続と関連機能をセットアップします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>サーバーに接続:</b> MagicInfo サーバーに接続します。</li> <li>• <b>Server Access:</b> MagicInfo サーバーへのアクセスを許可または拒否します。</li> <li>• <b>プロキシサーバー:</b> プロキシサーバーの接続およびその他の機能をセットアップします。</li> </ul>
	Certificate Manager	<p>このデバイスの証明書ファイルを管理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>アプリ証明書:</b> このデバイスにインストールされているアプリの証明書を表示し、管理します。この機器に証明書をインストールするには、該当する証明書が格納された USB フラッシュドライブを接続します。</li> <li>• <b>次の証明書:</b> この機器にインストールされた証明書を管理します。この機器に証明書をインストールするには、該当する証明書が格納された USB フラッシュドライブを接続します。</li> </ul>
	有線 802.1x 接続	有線 802.1x 接続機能をオンにするには、 <b>On</b> に設定してください。

2 番目	3 番目	説明
Advanced Settings	UEM 設定	<p>Crestron などの UEM (Unified Endpoint Management) サーバーに接続するための設定を構成します。  接続したいサーバーのガイドに従って必要な情報を入力します。</p> <p> デバイス情報は接続を維持している間に UEM サーバーに送信されます。設定をリセットすると、構成は削除され、接続が無効化されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Crestron</b></li> </ul> <p>Crestron サーバー接続設定を構成し、<b>Save</b> ボタンを押してサーバーに接続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>XiO</b>  XiO サーバーに接続します。デフォルトのオペレーティングサーバーの URL は事前に入力されています。  XiO とその他の Crestron サーバータイプに同時に接続したい場合は、まず XiO サーバーに接続し、その後もう一つの Crestron サーバータイプに接続します。</li> <li>- <b>操作システム</b>  <b>Server Address, ポート, IP ID</b> で接続構成を設定した Control System サーバーに接続します。  Crestron の自動検出機能は、<b>自動検出</b> オプションでサポートされています。  安全な接続は <b>安全な接続、認証 ID、認証パスワード</b> を設定するとサポートされます。  <b>証明書の確認</b> をオフに設定すると、安全な接続中は証明書検証がスキップされます。  <b>Connection</b> → <b>Advanced Settings</b> → <b>Certificate Manager</b> → <b>アプリ証明書</b> を選択すると、証明書をデバイスにインストールできます。</li> <li>- <b>VC-4</b>  <b>Server Address, ポート, IP ID、Room ID</b> で接続構成を設定した VC-4 サーバーに接続します。  Crestron の自動検出機能は、<b>自動検出</b> オプションでサポートされています。  安全な接続は <b>安全な接続、認証 ID、認証パスワード</b> を設定するとサポートされます。  <b>証明書の確認</b> をオフに設定すると、安全な接続中は証明書検証がスキップされます。  <b>Connection</b> → <b>Advanced Settings</b> → <b>Certificate Manager</b> → <b>アプリ証明書</b> を選択すると、証明書をデバイスにインストールできます。</li> </ul>

2 番目	3 番目	説明
Advanced Settings	UEM 設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>- Fusion 出力接続をオンに設定すると、デバイスは Fusion サーバーからの接続を待ちます。 出力接続をオフに設定すると、Server Address、ポートで接続構成を設定した Fusion サーバーに接続します。 安全な接続は、安全な接続を、出力接続のオフオプションに設定した場合にのみサポートされます。</li> <li>• UEM の状態 Reset ボタンを押すと、現在の UEM アプリの動作状態の確認や、設定のリセットができます。</li> </ul>
	Self Diagnosis	目的のアイテムを選択して、自己診断プロセスを実行できます。
	SmartThings 設定	本製品を接続するために SmartThings アプリでスキャン可能な QR コードを表示します。

## Local Address Book

### ローカルアドレス帳の連絡先のインポート

FLIP **Local Address Book** を使用するには、まず USB デバイスで CSV ファイルから連絡先をインポートします。

#### 1 Use LDAP: Don't Use を設定します。

☰ → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **Advanced Settings** → PIN を入力 → **LDAP** → **Set LDAP Connection** → **Use LDAP** → **Don't Use**

#### 2 Email メニューで詳細をセットアップします。

☰ → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **Advanced Settings** → PIN を入力 → **Email**

#### 3 Local Address Book を編集して USB デバイスに保存します。

次の構造の連絡先のリストを作成し、RecentSearchList.csv としてルートディレクトリに保存します。

- RecentSearchList.csv の構造 (例)

emailid1@samsung.com	Name1	Level1	Team1	Company1
emailid2@samsung.com	Name2	Level2	Team2	Company2
emailid3@samsung.com	Name3	Level3	Team3	Company3

#### 4 USB デバイスを FLIP に接続して、連絡先をインポートします。

☰ → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **Advanced Settings** → PIN を入力 → **Email** → **Local Address Book** → **Import**

✎ USB 延長ケーブルを使用すると、USB デバイスとそのコンテンツが正しく検出されない場合があります。(USB ハブはサポートされません)

✎ ロード中に USB デバイスを取り外さないでください。

✎ 3 つ以上の USB デバイスが接続されている場合、それらの一部が検出されない場合があります。

✎ より高い動作電力を必要とする USB デバイスは、背面の USB  (1A) ポートに接続する必要があります。

✎ ファイルシステムは、FAT、exFAT、および NTFS フォーマットに対応しています。

### ローカルアドレス帳の連絡先の削除

☰ → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **Advanced Settings** → PIN を入力 → **Email** → **Local Address Book** → **Delete**

### 印刷

印刷するには、**Print Server** と **Clock Set** をセットアップします。

**Print Server** をセットアップするには、本製品とプリンター、パソコンを同じネットワークに接続する必要があります。

また、接続したパソコンに **Flip Printing Software** をインストールしておく必要があります。

✎ ネットワークの接続方法については、「**ネットワークへの接続**」をご覧ください。

✎ **Print Server** は以下の場所でセットアップできます: ☰ → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **Advanced Settings** → **Print Server**

✎ **Clock Set** は以下の場所で設定できます: ☰ → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **System** → **Time** → **Clock Set**

✎ Flip Printing Software ソフトウェアは、Web サイトからダウンロードできます。

- <http://www.samsung.com/business>

- <http://www.samsung.com>

✎ 仮想プリンター (PDF、XPS、One note など) やファックス機など、ファイルを転送するデバイスには対応しておらず、実際の用紙を印刷できるプリンターのみに対応しています。



✎ 印刷用紙サイズについては、A4 のみに対応しています。

## Flip Printing Software のインストール

画面の指示に従って、Flip Printing Software をインストールします。

 インストールには、約 10 分かかります。所要時間は PC 環境によって異なる場合があります。

### PC 設置要件

- 対応 OS:  
Windows 7 (32/64 bit)、Windows 10 (32/64 bit)、MAC
  -  ソフトウェアをインストールするときは、重要な Windows 更新プログラムがインストールされていることを確認してください。セットアップを開始する前に、Windows を最新バージョンに更新してください。
  -  Windows 7 の場合は、Service Pack 1 がインストール済みであることを確認してください。


## プリンターのセットアップ

Flip Printing Software のインストール後、製品の画面メニューで以下の設定を行ってください。

### 自動セットアップ

- 1  → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **Advanced Settings** メニューを選択します。
- 2 **Print Server** → **サーバーに接続** → **自動**を選択します。

### 手動セットアップ

- 1  → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **Advanced Settings** メニューを選択します。
- 2 **Print Server** → **サーバーに接続** → **Manual** を選択して、Flip Printing Software がインストールされた PC の **Server IP** アドレスと **サーバーポート** 番号を入力します。

## LDAP 使用のためのテキストファイルを作成する方法

LDAP 構成は、基本的に多くの長文で構成されています。

LDAP の構成中に、テキストファイルを用いて FLIP を取得すれば、入力ミスを防止してバッチ設定を行うことができます。

 ファイル名とコンテンツの入力では、正確な動作のために大文字と小文字を区別する必要があります。

- LDAPConnectionConfig.txt のフォーマット

### (1) テキストファイルの例

```
User ID=cn=Manager, dc=example, dc=com
Server Address=123.456.789.012
Server Port Number=12345
Base DN=dc=samsung, dc=example, dc=com
SSL/TLS=Don't Use
Use Untrusted Certificates=Don't Use
Authentication Type=Basic
Kerberos Realm=MYLDAP.COM
KDC Host=krb1.myldap.com
KDC Port=88
```

## (2) 各キーの値 (VAL) の割り当て

User ID: ユーザーID を入力します。

Server Address: LDAP サーバーの IP または URL を入力します。

Server Port Number: LDAP サーバーのポートを入力します。

SSL/TLS: Use または Don't Use を入力します。

Use Untrusted Certificates: Use または Don't Use を入力します。


Authentication Type: Basic または Anonymous を入力します。

- Kerberos タイプの検証を選択すると、次の 3 つの項目が追加されます。

Kerberos Realm: Kerberos フィールドに入力します (例: MYLDAP.LDAP)

KDC Host: KDC ホスト URL (例: krb1.myldap.com) を入力します

KDC Port: KDC Host のポートを入力します (例: 88)

 Kerberos タイプ検証の使用を選択した場合は、User ID には DN (Distinguished Name) フォーマットの User ID ではなく、元の Kerberos User ID を使用します。  
(例: Mirko)

## • LDAPQuery.txt のフォーマット

### (1) テキストファイルの例

UID=uid

Email=mail

Name=cn

Last Name=sn

Position=title

Company Name=o

Department=departmentNumber

Query=((mail=\*<A>\*)(cn=\*<A>\*))

## (2) 各キーの値 (VAL) の割り当て

### 1) マッピング部分 (最後の行を除くすべての行)

- 以下の順番で、最後の行以外のすべての行を含みます: **UID**、**Email**、**Name**、**Last Name**、**位置**、**Company name**、**Department**。

- 値は次の方法でマップされます。

"=" 構文の左側は、**LDAP Query Configuration** メニュー (これも左側) に表示され、"=" (実際の LDAP サーバー属性) の右側の値にマッピングされる名前です。

- 値を変更する属性を選択できます。たとえば、左側の値を変更せずに右側の値を変更することができます。

### 2) Query 部分

- <A> は、Search に使用する Keyword です。







- Use Custom Query の構文は、<A> を除く LDAP Query ルールに準拠していません。

たとえば、<A> が mail または cn 属性に含まれている場合、次のように作成できます。



Query=((mail=\*<A>\*)(cn=\*<A>\*))

# System

☰ → メニュー → ツール → 設定 → System


2 番目	3 番目	説明
アクセシビリティ	音声ガイドの設定	この機能は画面上の情報やメニューオプションの音声ガイダンスを提供し、本製品を操作中のユーザーを支援します。 この機能のオンオフの切り替えや、以下のような詳細設定の調整ができます: <b>音量</b> 、 <b>速度</b> 、 <b>Pitch</b> 、 <b>TV の背景音の音量</b> 。
	ハイ コントラスト	この機能をオンまたはオフにして画面構成要素のコントラストを上げ、テキストやメニューを見やすくすることができます。  この機能をオンにすると、 <b>アクセシビリティ</b> メニューの一部が無効になります。
	グレースケール	この機能をオンまたはオフにして画面を白黒に変更すると、集中力を乱す視覚要素を減らすことができます。  この機能をオンにすると、 <b>アクセシビリティ</b> メニューの一部が無効になります。
	色の反転	この機能をオンまたはオフにして画面構成要素の色を反転させ、テキストやメニューを見やすくすることができます。  この機能をオンにすると、 <b>アクセシビリティ</b> メニューの一部が無効になります。
	SeeColors モード	この機能をオンまたはオフにして画面上の色を色の識別が乏しいユーザー向けに調整し、色を見分けやすくすることができます。  この機能をオンにすると、 <b>アクセシビリティ</b> メニューの一部が無効になります。
	ボタンのリピート設定	ボタンのリピート設定を構成します。オンにすると、長押ししている間は製品のボタンやキーボードボタンのリピートレートが遅くなります。
	対応が必要	ポップアップなどのメッセージがアクションを行う前に画面に留まる長さを選択します。
	テキストと画像の移動	一部の画面エフェクトは制限される場合がありますが、画面の動きに敏感なユーザーには役に立ちます。
Language		<b>Language</b> 設定を変更します。
ホワイトボードとブラシ	Auto Save	すべてのデータを自動的に保存します。
	Delete All	ロックされたデータを含め、すべてのデータをデバイスから削除します。
	Period for Delete All	内部ストレージ上のすべてのデータを削除する定期的なリセット間隔を設定します。
Time		さまざまな時間に関する設定を構成します。
	Clock Set	現在の日付と時刻を設定します。
	DST	夏時間の時計を調整します。  <b>DST</b> が <b>On</b> に設定されている場合のみ、 <b>Start Date</b> 、 <b>End Date</b> 、そして <b>Time Offset</b> が有効になります。
Change PIN		6桁の個人識別番号 (PIN) を変更します。  デフォルトの PIN 番号は 0000000 です。  機器のセキュリティのために PIN を変更してください。

2 番目	3 番目	説明
Advanced Settings	Screen Saver	スクリーンセーバーをセットアップします。選択した画像をカスタムスクリーンセーバーとして使用できます。
	USB Lock	USB Lock をセットアップします。セットアップ後、デバイスが再起動して設定が適用されます。
	Network Lock	外部ネットワークへのアクセスをブロックします。
	Screen Monitoring Lock	MagicINFO サーバーによる画像監視をブロックします。
	モバイル接続ロック	ネットワーク上の他のデバイス (スマートフォンやタブレットなど) による、ご使用の Flip のコンテンツ共有を制限します。
	電力と省電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動電源オフ: ユーザー操作が検出されなくなってから、ディスプレイの電源がオフになるまでの時間を選択します。</li> <li>No Signal/No Interaction Power Off: どのソースからも信号/タッチ操作を受信していないときは、デバイスの電源をオフにして電力を節約できます。</li> <li>バックライトの最適化: 周囲光のレベルに応じて、映像の明るさを自動的に調整します。 ✎ この機能は WM75FX/WM85FX にのみ使用できます。</li> <li>明るさの最小値: ディスプレイの明るさを最小に設定します。この機能は、値が Picture メニューの Backlight 設定で設定した値よりも低い場合にのみ動作します。 ✎ この機能は WM75FX/WM85FX にのみ使用できます。</li> </ul>
	PC モジュール電源	<p>電源がオンまたはオフのとき、OPS 電源との同期をオンまたはオフにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源オンの同期: Flip をオンにすると、PC モジュールも自動的にオンになります。</li> <li>電源オフの同期: Flip をオフにすると、PC モジュールも自動的にオフになります。</li> </ul> <p>✎ この機能は WM75FX/WM85FX にのみ使用できます。</p>
Remote Power Control	Remote Power Control をオンまたはオフにします。この機能を有効にすると、製品の電源がオフのときもネットワーク接続が維持されます。	

2 番目	3 番目	説明
Advanced Settings	Remote Management Settings	<p>Flip を他のデバイスからリモートで接続して操作するよう設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>リモート管理:</b> ネットワーク経由による他のデバイスからの本製品へのアクセスを制限します。</li> <li>• <b>Device ID:</b> 一意の ID 番号を設定します。</li> <li>• <b>PC 接続ケーブル:</b> 本製品と PC との接続に使用するケーブルの種類を選択します。</li> <li>• <b>Secured Protocol:</b> 製品と他のデバイスとの間のプロトコルをセキュリティで保護します。</li> </ul>
	Capture	<p>PIP キャプチャをオンまたはオフにします。</p> <p> <b>Capture</b> を <b>On</b> に設定した場合、HDCP コンテンツは画面に表示されません。</p>
	電源オン時の入力ソースの設定	電源投入時のデフォルトソース (またはアプリ) を設定します。この設定を行うと、電源オン時にページコレクションまたはソース (またはアプリ) がオンになります。
	入力ソース自動切り替え	<p><b>入力ソース自動切り替え</b> を設定します。この機能を有効にすると、新しく接続されたソースが自動的に表示されます。</p> <p> 本製品の電源オンから 20 秒以内に接続された新たなソースデバイスは、自動的に表示されない可能性があります。</p>
	PIP Screen Default Size	PIP 画面のデフォルトサイズを設定します。
	Workspace の編集	Samsung Workspace で好みの URL を追加できます。
	Start Setup	製品の初回使用時に行ったような初期セットアップの手順を実行します。
	Clone Product	このデバイスの設定をエクスポートするか、他のデバイスからインポートします。
Zero Touch Configuration	Tizen Business Manager でデバイスを設定します。 <b>Zero Touch Configuration</b> を使用する前に、Tizen Business Manager でデバイスを登録します。	

# Picture

☰ → メニュー → ツール → 設定 → Picture

2 番目	3 番目	説明																																		
アイセーバーモード		目にやさしい最適な画質に設定できます。																																		
Backlight		お好みに合わせてバックライトの明るさを調整します。100 が最も明るい設定です。																																		
Colour Temperature		色温度が設定されます。値と温度が同時に上がるため、青色の比率が上がります。 (範囲: 2800K - 16000K)																																		
White Balance	R-Gain/G-Gain/B-Gain/R-Offset / G-Offset / B-Offset / Reset	映像の色温度を調整し、白いオブジェクトをより明るく表示します。																																		
入力信号の拡張		<p>HDMI 接続の入力信号範囲を拡張します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• HDMI 1 または HDMI 2 をタップして、選択されたソースに対して<b>入力信号の拡張</b>をオンまたはオフにします。</li> </ul> <p> <b>入力信号の拡張</b>の拡張をオンに設定すると、60 Hz で最大 3840 x 2160 の解像度に対応します。</p> <p><b>入力信号の拡張</b>の拡張をオフに設定すると、30 Hz で最大 3840 x 2160 の解像度に対応します。</p> <h3>UHD 入力信号のサポートされる解像度</h3> <p>UHD 入力信号のサポートされる解像度を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 解像度: 3840 x 2160p、4096 x 2160p</li> </ul> <p><b>入力信号の拡張</b>がオフの場合。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>フレームレート (fps)</th> <th>色深度 / 彩度サンプリング</th> <th>RGB 4:4:4</th> <th>YCbCr 4:4:4</th> <th>YCbCr 4:2:2</th> <th>YCbCr 4:2:0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50 / 60</td> <td>8 ビット</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>入力信号の拡張</b>がオンの場合。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>フレームレート (fps)</th> <th>色深度 / 彩度サンプリング</th> <th>RGB 4:4:4</th> <th>YCbCr 4:4:4</th> <th>YCbCr 4:2:2</th> <th>YCbCr 4:2:0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">50 / 60</td> <td>8 ビット</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>10 ビット</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>12 ビット</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	フレームレート (fps)	色深度 / 彩度サンプリング	RGB 4:4:4	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:0	50 / 60	8 ビット	-	-	-	0	フレームレート (fps)	色深度 / 彩度サンプリング	RGB 4:4:4	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:0	50 / 60	8 ビット	0	0	0	0	10 ビット	-	-	0	0	12 ビット	-	-	0	0
フレームレート (fps)	色深度 / 彩度サンプリング	RGB 4:4:4	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:0																															
50 / 60	8 ビット	-	-	-	0																															
フレームレート (fps)	色深度 / 彩度サンプリング	RGB 4:4:4	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:0																															
50 / 60	8 ビット	0	0	0	0																															
	10 ビット	-	-	0	0																															
	12 ビット	-	-	0	0																															

2 番目	3 番目	説明
HDMI Black Level		黒のレベルを調整して、HDMI 映像の明るさとコントラストを最適化します。 ✎ この機能は、製品が HDMI ケーブルで PC に接続されていて、ソースウィンドウがオンになっている場合にのみ使用できます。
画面共有 (有線) 解像度		画面を共有するときの解像度を設定できます (有線)。
Reset Picture		すべての映像の設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

## サウンド

☰ → メニュー → ツール → 設定 → サウンド

2 番目	3 番目	説明
サウンド	サウンド モード	ご利用のオーディオ環境に最適なサウンドモードを選択します。
	サウンド出力	デバイスのサウンドを再生したいスピーカーを選択します。
	フィードバック音	メニューまたはオプションが選択された際に再生するフィードバック音の設定を選択します。
	バランス	スピーカーの音量レベルを調節して、サウンドバランスを最適化します。
	Equaliser	高音と低音のバランスを調節して、デバイスのサウンド出力を向上させます。
	サウンドのリセット	すべてのサウンドの設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

# Support

☰ → [メニュー](#) → [ツール](#) → [設定](#) → [Support](#)

2 番目	3 番目	説明
<a href="#">Software Update</a>		製品にインストールされているソフトウェアを更新します。
	<a href="#">Update Now</a>	更新ファイルをダウンロードしてソフトウェアを更新します。 <ul style="list-style-type: none"><li>- オンラインアップデート<ul style="list-style-type: none"><li>🔗 インターネット接続が必要です。</li></ul></li><li>- USB デバイスで更新する<p>Samsung のウェブサイトから更新ファイルをダウンロードして USB デバイスに保存した後、USB デバイスを製品に接続してアップデートを行います。</p><ul style="list-style-type: none"><li>🔗 更新ファイルを最上位フォルダに保存したことを確認してください。</li></ul></li></ul>
	<a href="#">Auto update</a>	機器の電源を切ると、自動的にソフトウェア更新が開始します。 <ul style="list-style-type: none"><li>🔗 インターネット接続が必要です。</li></ul>
<a href="#">利用条件およびプライバシー ポリシー</a>		利用条件およびプライバシーポリシーをご覧ください。
<a href="#">デバイス ケア</a>		Flip の状態を最適化して診断します。ストレージ容量を確認して空き容量を確保し、問題の診断や技術サポートのリクエストを行います。
<a href="#">Flip について</a>		本製品とオープンソースライセンスに関する基本情報を確認できます。
<a href="#">Reset All</a>		全メニューのすべての項目を初期化します。

# 07 章


## トラブルシューティングガイド

### 問題と解決策

サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルにお問い合わせいただく前に、以下の手順で製品のテストを行ってください。問題が解決しない場合には、サムスンお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

ソースウィンドウ (HDMI) の問題	
HDMI ケーブルで製品と PC を接続しているときに、画面の四辺に空白部分が発生する。	画面に空白部分が発生するのは、製品側の問題ではありません。 画面の空白部分は、PC またはグラフィックカードが原因です。問題を解決するには、グラフィックカードの HDMI 設定で画面サイズを調整します。 グラフィックカードの設定メニューに画面サイズを調整するオプションがない場合には、グラフィックカードのドライバを最新バージョンにアップデートします。 (画面設定の調整方法の詳細については、グラフィックカードまたはコンピュータのメーカーにお問い合わせください。)
画面の画像がゆがんで見える。	接続ケーブルを確認してください。Samsung 製以外のケーブルを使用した場合、互換性は保証されません。
画面がはっきりしない。画面がぼやけて見える。	解像度と周波数を推奨のレベルに設定します。
画面が安定せず震えて見える。	PC およびグラフィックカードの解像度と周波数が製品の対応する範囲に設定されていることを確認してください。次に、「 <b>プリセットタイミングモード</b> 」を参照して、必要に応じて画面の設定を変更します。
画面の画像の左側に影や残像のようなものがある。	
白が正しく白色に見えない。	<b>Picture</b> に移動して、 <b>White Balance</b> 設定を調整します。
製品が自動的にオフになる。	電源コードが製品とコンセントに正しく接続されていることを確認してください。

ソースウィンドウ (HDMI) の問題	
画面表示が正常でないように見える。	エンコードされたビデオコンテンツの場合、スポーツやアクション映画などのように動きの速いシーンでは映像が乱れることがあります。
	信号の出力レベルや画質が低い場合、映像が乱れることがあります。これは製品の不良ではありません。
	半径 1 メートル以内にモバイルデバイスがあると、アナログ製品やデジタル製品にノイズが発生することがあります。
明るさと色が正常でないように見える。	ホーム画面から、 <b>⋮</b> → <b>メニュー</b> → <b>ツール</b> → <b>設定</b> → <b>Picture</b> → <b>Reset Picture</b> の順にタップして、画面のリセットを試行します。
表示が不安定でフリーズする。	推奨解像度以外の解像度を使用している場合や信号が不安定の場合、画面がフリーズすることがあります。この問題を解決するには、PC の解像度を推奨解像度に変更します。
画面を全画面表示にできない。	縦向きでソースウィンドウを全画面モードに設定すると、上部と下部の両方に黒いバーが表示される。 横向きに変えてから、ソースウィンドウを全画面モードに切り替えてください。

音声の問題	
音が出ない。	<p>音量をチェックします。</p> <p> このモデルは Dolby 2ch 認定品であり、Dolby 2ch 以上の仕様のデバイスに接続した場合、ノイズや音が出ないといった問題が起こるおそれがあります。</p>
音量が小さすぎる。	<p>音量を調整します。</p> <p>最大レベルにしても音量が小さい場合には、PC のサウンドカードまたはソフトウェア プログラムの音量を調整します。</p>
ビデオの音声が聞こえない。	<p>HDMI ケーブルまたは DP ケーブルを接続している場合、PC の音声出力の設定を確認してください。</p> <p>ソース機器を使用している場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ソース機器の音声出力の設定を確認してください。 (たとえば、ご使用のモニターが HDMI に接続されている場合、ビデオ出力デバイスの音声オプションを HDMI に変更する必要があります。)</li> </ul> <p>電源コードを機器に再接続してから機器を再起動します。</p>
スピーカーからノイズが出る。	<p>信号の出力レベルが低いと音声が乱れることがあります。</p>
ボリュームをミュートにしても音声が聞こえる。	<p>メインスピーカーの音声設定は、製品の内部スピーカーの設定とは別になっています。</p> <p>製品のボリュームの変更やミュートによって外部アンプ(デコーダ)が影響を受けることはありません。</p>

タッチ機能の問題	
アイコンはタッチできるが、図画にはタッチできない。	付属の製品専用のペンを使用してください。
HDMI 接続を使用しているとき、タッチが動作しない。	<p>本製品の TOUCH ㊦ポートと PC の USB ポートが付属の USB ケーブルで接続されていることを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>WM55FX/WM65FX <ul style="list-style-type: none"> <li>製品背面の HDMI ㊦ → TOUCH ㊦</li> <li>トレイの HDMI ㊦2 → TOUCH ㊦</li> </ul> </li> <li>WM75FX/WM85FX <ul style="list-style-type: none"> <li>製品背面の HDMI ㊦1 → TOUCH ㊦</li> <li>トレイの HDMI ㊦2 → TOUCH ㊦</li> </ul> </li> </ul>
2本のペンを使用しているが、うまく動作しない。	マルチタッチでは、2本のペン間に十分なスペースがあることを確認してください。
ペンの太さが適切に認識されない。	画面に対してペンを傾けすぎている(45度以内)かもしれません。太いペン先を画面から離してペンを握ってください。
画面のタッチが遅い、正確に反応しないなどの不具合がある。	画面の表面に異物がないことを確認してください。
	画面が壊れていないことを確認してください。
	製品を直射日光にさらさないでください。
	電源を切ってから電源を入れた場合は、タッチ キャリブレーションが5秒間行われるため、画面をタップしないでください。
	設置した本製品が壁に平行であることを確認してください。

Anynet+ の問題	
Anynet+ が機能しない。	デバイスが Anynet+ デバイスカを確認してください。Anynet+ システムは Anynet+ デバイスのみをサポートします。
	Anynet+ デバイスの電源コードが正しく接続されているか確認してください。
	Anynet+ デバイスのビデオ/オーディオ/HDMI ケーブルの接続を確認してください。
	ホーム画面から、 <b>⋮</b> → <b>メニュー</b> → <b>ツール</b> → <b>設定</b> → <b>Connection</b> → <b>外部デバイス マネージャ</b> の順にタップして、 <b>Anynet+ (HDMI-CEC)</b> がオンかどうかを確認してください。
	リモコンが Anynet+ に対応しているか確認してください。
	特定の状況では Anynet+ は動作しません。(初期セットアップ)
	HDMI ケーブルを取り外して再接続したときは、デバイスを再検索するか、製品をオフにして再びオンにしてください。
当該の Anynet デバイスの Anynet+ 機能がオンになるか確認してください。	
Anynet+ を開始するには	製品に Anynet+ デバイスが正しく接続されていることを確認してください。その後、ホーム画面から、 <b>⋮</b> → <b>メニュー</b> → <b>ツール</b> → <b>設定</b> → <b>Connection</b> → <b>外部デバイス マネージャ</b> の順にタップして、 <b>Anynet+ (HDMI-CEC)</b> がオンかどうかを確認してください。
Anynet+ を終了するには	製品のリモコンの <b>SOURCE</b> ボタンを押して、Anynet+ デバイス以外のデバイスを選択します。
"Anynet+ 機器を切断しています..."というメッセージが画面に表示される。	Anynet+ の構成中または表示モードへの切り替え中には、リモコンを使用できません。
	製品で Anynet+ 構成を完了するか、Anynet+ への切り替えを終了してから、リモコンを使用してください。
Anynet+ デバイスで再生ができない。	初期セットアップ中に再生機能を使用することはできません。

## Anynet+ の問題

接続したデバイスが表示されない。

そのデバイスが Anynet+ 機能をサポートしているか確認してください。

HDMI ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

ホーム画面から、**⋮** → **メニュー** → **ツール** → **設定** → **Connection** → **外部デバイスマネージャ**の順にタップして、**Anynet+ (HDMI-CEC)** がオンかどうかを確認してください。

Anynet+ デバイスを再度検索してください。

Anynet+ には HDMI 接続が必要です。デバイスと製品が HDMI ケーブルで接続されているか確認してください。

HDMI ケーブルによっては、Anynet+ 機能をサポートしないことがあります。

電源異常または HDMI ケーブルの切断によって接続が途切れた場合は、デバイスのスキャンを繰り返してください。

その他の問題	
製品からプラスチックのような匂いがする。	プラスチックの匂いは正常であり、時間が経つと匂わなくなります。
製品の端に小さな粒子が見える。	この粒子は製品の仕様です。不具合ではありません。
PC の解像度を変更しようとする時、" <b>The defined resolution is not currently supported.</b> " というメッセージが表示される。	" <b>The defined resolution is not currently supported.</b> " というメッセージは、入力ソースの解像度がモニターの最大解像度を超えた場合に表示されます。 この問題を解決するには、PC の解像度を本製品でサポートされている解像度に変更してください。
DVI-HDMI ケーブルを接続すると、HDMI モードでスピーカーから音声が聞こえない。	DVI ケーブルからは音声データは送信されません。
<b>HDMI Black Level</b> YCbCr 出力に対応している HDMI 機器で正しく機能していない。	この機能は、外部デバイスの HDMI 信号が RGB 出力の場合にのみ機能します。
HDMI モードで音声が聞こえない。	画像の色が正しく表示されないことがある。映像や音声が使用できないことがある。この現象は、新しい HDMI 規格に対応していないソース機器を製品に接続している場合に起こります。
60 秒以上フルスクリーンモードにした後で外部ソース機器を操作した際に、画面がオンにならない。	これは正常な動作です。操作がない状態が 60 秒間続くと、製品は (DPMS モードではなく) スタンバイモードに入ります。画面を再びオンにするには、製品下部の電源ボタンを押してください。
PIN を忘れてしまいました。	対象製品を工場出荷状態にリセットする必要があります。リセット操作をご希望の場合は、Samsung サービスセンターまでお問い合わせください。対象製品を工場出荷時状態にリセットすると、保存されている全てのデータ (ドキュメントやインストール済みアプリを含む) も削除されます。すべての製品およびアプリのサインイン情報もリセットされます。 ※リセット操作には別途料金が発生いたします。

# 08 章 仕様

## 全般

モデル名		WM55FX	WM65FX	WM75FX	WM85FX
パネル	サイズ	55 クラス (54.6 インチ / 138.7 cm)	65 クラス (64.5 インチ / 163.9 cm)	75 クラス (74.5 インチ / 189.3 cm)	85 クラス (84.5 インチ / 214.7 cm)
	表示範囲	1209.6 mm (H) x 680.4 mm (V)	1428.48 mm (H) x 803.52 mm (V)	1650.24 mm (H) x 928.26 mm (V)	1872.0 mm (H) x 1053.0 mm (V)
同期 (パネル仕様)	水平周波数	30 - 81 kHz			
	垂直周波数	48 - 75 Hz			
解像度	最適解像度	3840 x 2160			
	最大解像度				
電源		AC100~240V-50/60Hz 標準電圧は国によって異なります。本製品背面のラベルで確認してください。			
環境条件	動作時	温度：0 °C - 40 °C (32 °F - 104 °F) *ハウジングは、内部温度が 40 °C 以下に保たれるように取り付けてください。 湿度：10% - 80%、結露しないこと			
	保管時	温度：-20 °C - 45 °C (-4 °F - 113 °F) 湿度：5% - 95%、結露しないこと *製品パッケージが未開封の場合の値です。			

### 水平周波数:

1本の線を画面の左から右にスキャンするのに必要な時間を水平サイクルと呼びます。水平サイクルの逆数を水平周波数と呼びます。水平周波数は kHz 単位で測定します。

### 垂直周波数:

本製品は、ひとつの画像を(蛍光灯のように)1秒間に何回も表示して、画面に映像を表示します。ひとつの画像が1秒間に繰り返し表示される回数を垂直周波数またはリフレッシュレートと呼びます。垂直周波数は Hz 単位で測定します。

- 
- ✎ この製品の製造上の理由から、パネルに表示される映像の中に約 100 万個に 1 個の割合 (1ppm) でピクセルが通常よりも明るく、または暗く表示される場合があります。これは製品の性能に影響を与えるものではありません。
  - ✎ この製品では、パネルの特性に応じて最適な画質を得るために、各画面サイズについて 1 種類の解像度のみ設定することができます。指定以外の解像度を使用すると、画質が低下することがあります。これを避けるには、ご使用の製品について指定された最適な解像度を選択することをお勧めします。
  - ✎ 装置仕様の詳細については、Samsung の Web サイトを参照してください。
  - ヨーロッパのみ (WM55FX/WM65FX のみ)  
European Product Registry for Energy Labelling (EPREL:エネルギーラベルに関する欧州製品登録簿) に登録された本製品のエネルギーラベル情報は、[https://eprel.ec.europa.eu/qr/\\*\\*\\*\\*\\*](https://eprel.ec.europa.eu/qr/*****) でご確認ください。\*\*\*\*\*は、本製品の EPREL 登録番号です。登録番号は、製品の定格ラベルに記載されています。
  - トルコのみ  
モデルのエネルギーラベル情報は、WM55FX、WM65FX  
(1) [https://www.samsung.com/global/ecodesign\\_energy](https://www.samsung.com/global/ecodesign_energy) でご確認ください  
(2) 製品のエネルギーラベルに記載されているモデルの識別情報を検索ボックスに入力します  
(3) これで、エネルギーラベルの情報が返ります
  - (ヨーロッパ、イスラエル、トルコのみ)  
EU スタンバイエコデザイン規制に関連するオフモード、スタンバイモード、ネットワークスタンバイモードの詳細については、[www.samsung.com/global/ecodesign\\_energy](http://www.samsung.com/global/ecodesign_energy) を参照してください。

## プリセットタイミングモード


以下の規格の信号モードに含まれる信号が PC から送信されてくると、画面は自動的に調整されます。PC から送信される信号が標準モードと異なる場合、画面が表示されない場合があります。このような場合は、グラフィックカードのユーザーマニュアルを参照して、以下の表のとおり設定を変更してください。

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性		ポート	
				H	V	HDMI	DISPLAYPORT / USB TYPE C
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-	+	O	O
MAC, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	-	-	O	O
MAC, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	-	-	O	O
MAC, 1152 x 870	68.681	75.062	100.000	-	-	O	O
VESA CVT, 3840 x 2160RB	110.500	49.977	442.000	+	-	-	O
VESA CVT, 3840 x 2160RB	133.313	59.997	533.250	+	-	-	O
VESA DMT, 640 x 480	31.469	59.940	25.175	-	-	O	O
VESA DMT, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-	-	O	O
VESA DMT, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-	-	O	O
VESA DMT, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+	+	O	O
VESA DMT, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+	+	O	O
VESA DMT, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+	+	O	O
VESA DMT, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-	-	O	O
VESA DMT, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-	-	O	O
VESA DMT, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+	+	O	O
VESA DMT, 1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+	+	O	O
VESA DMT, 1280 x 720	45.000	60.000	74.250	+	+	O	O
VESA DMT, 1280 x 800	49.702	59.810	83.500	-	+	O	O
VESA DMT, 1280 x 1024	63.981	60.020	108.000	+	+	O	O
VESA DMT, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	+	+	O	O
VESA DMT, 1366 x 768	47.712	59.790	85.500	+	+	O	O
VESA DMT, 1440 x 900	55.935	59.887	106.500	-	+	O	O

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性		ポート	
				H	V	HDMI	DISPLAYPORT / USB TYPE C
VESA DMT, 1600 x 900RB	60.000	60.000	108.000	+	+	O	O
VESA DMT, 1680 x 1050	65.290	59.954	146.250	-	+	O	O
VESA DMT, 1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	+	+	O	O
VESA DMT, 2560 x 1440RB	88.787	59.951	241.500	+	-	O	O
CEA-861, 720(1440) x 576i	15.625	50.000	27.000	-	-	O	-
CEA-861, 720(1440) x 480i	15.734	59.940	27.000	-	-	O	-
CEA-861, 720 x 576	31.250	50.000	27.000	-	-	O	O
CEA-861, 720 x 480	31.469	59.940	27.000	-	-	O	O
CEA-861, 1280 x 720	37.500	50.000	74.250	+	+	O	O
CEA-861, 1280 x 720	45.000	60.000	74.250	+	+	O	O
CEA-861, 1920 x 1080i	28.125	50.000	74.250	+	+	O	-
CEA-861, 1920 x 1080i	33.750	60.000	74.250	+	+	O	-
CEA-861, 1920 x 1080	27.000	24.000	74.250	+	+	O	-
CEA-861, 1920 x 1080	28.125	25.000	74.250	+	+	O	-
CEA-861, 1920 x 1080	33.750	30.000	74.250	+	+	O	-
CEA-861, 1920 x 1080	56.250	50.000	148.500	+	+	O	O
CEA-861, 1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	+	+	O	O
CEA-861, 3840 x 2160	54.000	24.000	297.000	+	+	O	-
CEA-861, 3840 x 2160	56.250	25.000	297.000	+	+	O	-
CEA-861, 3840 x 2160	67.500	30.000	297.000	+	+	O	O
CEA-861, 3840 x 2160	112.500	50.000	594.000	+	+	O	O
CEA-861, 3840 x 2160	135.000	60.000	594.000	+	+	O	O
CEA-861, 4096 x 2160	54.000	24.000	297.000	+	+	O	-
CEA-861, 4096 x 2160	56.250	25.000	297.000	+	+	O	-
CEA-861, 4096 x 2160	67.500	30.000	297.000	+	+	O	-
CEA-861, 4096 x 2160	112.500	50.000	594.000	+	+	O	-
CEA-861, 4096 x 2160	135.000	60.000	594.000	+	+	O	-

# 09 章 付録

## 有料サービスに関する責任(お客様の負担)

 サービスをご希望の場合、以下の事例や状況に該当する場合は、保証内容に関わらず、サービス技術者の出張費をいただくことがあります。

### 本製品に異常がない事例

本製品の清掃、調整、説明、再設置など

- サービス技術者が、本製品の使用方法の説明、または、本製品の分解を必要としないオプション類の調整依頼。
- 外部環境(インターネット、アンテナ、有線信号など)による異常
- 購入後の、初めての本製品設置後の、本製品の再設置や追加のデバイスの接続。
- 別の場所や別の家屋における本製品の再設置。
- 他社製品の使用方法に関するお客様からの説明依頼。
- ネットワークまたは他社のプログラムの使用方法に関するお客様からの説明依頼。
- 本製品に対するお客様からのソフトウェアのインストールやセットアップ依頼。
- サービス技術者による本製品内部のホコリや異物の除去または清掃。
- 本製品を通信販売やインターネットショッピングで購入後、お客様からの追加の設置作業依頼。


## お客様の過失による本製品の損傷

お客様の誤使用または修理による本製品の損傷

以下の行為の結果、本製品が損傷した状況。

- 外部から本製品に衝撃を加えた、あるいは本製品を落とした。
- Samsung の認証を受けていないサプライ品または別売り製品の使用。
- Samsung Electronics Co., Ltd. の依頼サービス会社や協力会社の技術者以外の者による修理。
- お客様による本製品の改造や修理。
- 規定外の電圧や認定外の電気接続による本製品の使用。
- ユーザーマニュアルに記載されている「注意事項」の非遵守。
- 鉄粉やその他の導電性金属材質に起因して誤作動が起こる場合。

### その他

- 自然災害による本製品の故障。(落雷、火災、地震、洪水被害など)
  - すべての消耗部品(バッテリー、トナー、蛍光灯、ヘッド、バイブレータ、ランプ、フィルタ、リボンなど)の枯渇。
-  本製品に異常がないにも関わらずサービスをご依頼の場合、別途サービス料金が発生するおそれがあります。まずはユーザーマニュアルをお読みください。

## 残像の焼き付き防止

### 残像の焼き付きとは?

パネルが通常動作していれば、残像の焼き付きは発生しません。通常動作とは、ビデオパターンが連続して変化していることを意味します。パネルに静止したパターンを長時間表示すると、液晶を制御するピクセルの電極間にわずかな電圧の差が生じる場合があります。

このような電極間の電圧の差は時間の経過と共に拡大し、液晶は薄くなります。このような状態が発生すると、パターンが変化した後も前の画像が画面上に残ることがあります。

- ❌ 本情報は残像の焼き付きを防止するためのアドバイスです。静止画面を長時間表示し続けると、残像の焼き付きが起こることがあります。この問題は保証の対象外です。

### 推奨される防止策

静止画面を長時間表示し続けると、残像の焼き付きや染みが発生することがあります。長期間使用しない場合は、製品の電源を切るか、省電力モードを有効にするか、またはスクリーンセーバーを実行してください。

## ライセンス



The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, HDMI Trade dress and the HDMI Logos are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.



Dolby, Dolby Atmos, Dolby Audio and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation. Manufactured under license from Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright © 2012-2026 Dolby Laboratories. All rights reserved.

#### オープンソースライセンスに関する注意

オープンソースソフトウェアを使用している場合、製品メニューからオープンソースライセンスの内容を確認できます。オープンソースライセンスに関する注意事項については、Samsung Open Source (<http://opensource.samsung.com>) までお問い合わせください。

## サムスン製品に関するお問合せ

\* 詳細については、Web サイトからユーザー マニュアルをダウンロードしてください。  
サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤル

 0120-363-905

受付時間: 平日(土・日・祝日を除く) 9:00~17:00

\* 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。